

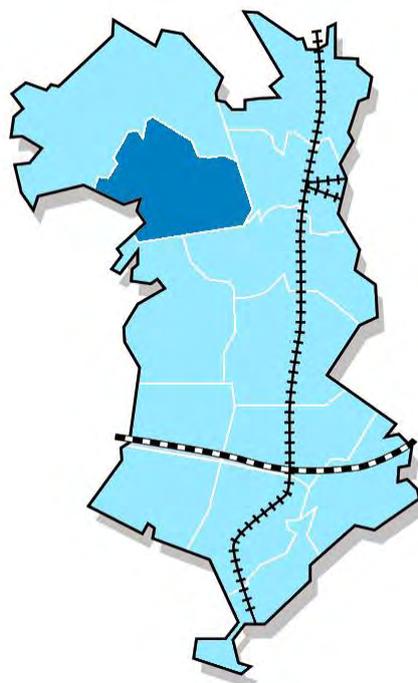
# 新総合計画実施計画

## 遠藤地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

新たな時代を拓く「健康と文化の森」を創造し

“人と自然がいきづくまち” 夢のあるまち遠藤をめざします。



---

## 地区のあらまし

---

人口については、2010年（平成22年）12月1日現在で11,055人で全市の2.7%を占め、市内13地区では1番少ない地区になります。65歳以上の人口の占める割合（高齢化率）は17.0%で湘南台地区地区について2番目に低い地区となっています。

遠藤地区は、藤沢市の西北部に位置し、面積は4.96km<sup>2</sup>、農地が多く、東は六会地区石川、西は御所見地区打戻との間に挟まれ、南北に長い地形となっています。地区は台地部と谷戸部に分けられ、台地上の北東部から南東部にかけて、中世の頃から発達した集落が多く存在し、谷戸部は琵琶島等に源流を持つ小出川を中心に形成され、古くからその富んだ地形を利用して農業を中心に町を形成してきました。

昭和60年代に入り、西部に「健康と文化の森」構想が展開されたことを契機に大きな変化を遂げました。現在は慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスが開校され、周辺一帯の幹線道路が複数整備されるなど都市基盤整備も進展しています。

---

## 地区の特色

---

総じて農地をはじめ空閑地が多く、都市部に比べのどかな雰囲気のある地区で、自然や田園が地区の財産といえます。

地区の西部には藤沢三大谷戸の一つである遠藤笹窪谷戸があり、樹林地、湿地には多様な生物が生息している一方、竹林では竹炭祭が開催されタケノコなど農産物が販売されるなど、賑わいを見せています。



小出川では、市民団体がボランティアで管理するあじさいや彼岸花など、四季おりおりの自然が残されています。あじさいや彼岸花の時期には祭りが開催され、市内外から大勢の観光客が集まり、散策を楽しむ一方、地域内の畑地で栽培された野菜などを販売する直売所で、買い物を楽しむ方も多く、北部地域の新しい観光地として注目を集めているところです。

一方、秋葉台公園の文化体育館は藤沢市北部方面のスポーツ拠点で、夏期は複合プールを訪れる市民も多い状況があります。

---

## 遠藤地域経営会議（遠藤まちづくり推進協議会）

---

25人の委員で構成し、地域振興計画部会（地区の土地利用に関する調査・研究）、道路交通部会（集团的狭あい道路整備事業）、公園・自然環境部会（公園整備作業）、健康の森部会（健康の森管理事業）、高齢・障がい福祉部会（地区ボランティアセンターへの支援）、広報・文化部会（遠藤まちづくりニュース発行）の6つの部会を中心に進めていきます。

都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 助け合いの輪が広がる夢のあるまち遠藤

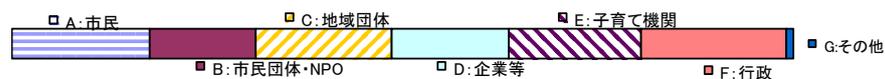
【成果指標】

①助け合いのある地域だと感じる者の割合

【現状値】 ①14%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:17% B:14% C:17% D:15% E:17% F:19% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 地域活動の充実と人材育成

<成果の視点> 地域活動が充実していること

〔主要な指標〕 ボランティアセンターの活動に参加した人の延べ人数

- 実施事業 ボランティア活動推進事業
- 地域活動の広報充実事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

【地域まちづくり目標】

02 大人と子どもが相互に支え合う交流のあるまち遠藤

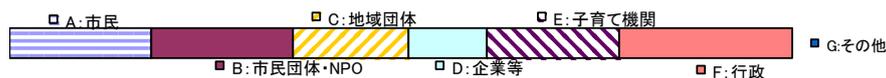
【成果指標】

①子ども一人当たりの公民館におけるイベント参加件数

【現状値】 ①2.5件

【めざそう値】 3年後：①3件 6年後：①4件

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:15% D:10% E:17% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－2》 学校・家庭・地域等の連携による教育環境の充実

<成果の視点> 地域での教育環境が充実していると感じられること

〔主要な指標〕 世代別活動参加者数（50代以上，40代～20代，10代）

○実施事業 青少年育成推進事業  
世代間交流事業

藤沢づくりのめざす方向性

### 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

### 19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤

【成果指標】

①地区の犯罪発生件数

【現状値】 ①361件

【めざそう値】 3年後：①285件 6年後：①240件

【役割の担い手】 ①A:20% B:16% C:17% D:12% E:15% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 防犯活動の充実

<成果の視点> 日常生活で防犯に対して不安を感じないこと

〔主要な指標〕 防犯活動への参加者数

○実施事業 防犯活動推進事業  
安全安心ステーション設置事業  
地域安全マップ作製事業

《活動－4》 地域力による防災活動の充実

<成果の視点> 日常生活で防災に対して不安を感じないこと

〔主要な指標〕 自治会単位の防災訓練参加者数

○実施事業 地区防災組織強化推進事業

《活動－5》 交通安全対策の推進

<成果の視点> 日常生活でヒヤリ・ハットを感じないこと  
 [主要な指標] 安全キャンペーン参加者数  
 ○実施事業 交通安全対策推進事業

都市ビジョン2  
 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性  
**4 共に生き、共に創る地域社会の創出**  
 すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

**24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること**

【地域まちづくり目標】

**04 みんなの心がかよう夢のあるまち遠藤**

【成果指標】

①市民同士のコミュニケーションがとれていると感じる者の割合

【現状値】 ①33%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:19% D:13% E:17% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-6》 地域市民交流の促進

<成果の視点> 地域市民の交流が活発に行われていると感じられること

[主要な指標] 事業への遠藤地区住民参加者数

○実施事業 地域総ぐるみ挨拶・声かけ運動事業  
 地域イベントへの参加促進事業

藤沢づくりのめざす方向性  
**5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展**  
 藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

**45 地域の未来の担い手が育成されていること**

【地域まちづくり目標】

**05 豊かな自然を将来まで受け継いでいく夢のあるまち遠藤**

【成果指標】

①地区の総面積に占める耕地面積の割合

【現状値】①14%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①20%

【役割の担い手】①A:17% B:12% C:17% D:17% E:12% F:23% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 緑地空間の保全・継承の推進

<成果の視点> 自然が豊かだと感じられること

〔主要な指標〕 農作業体験など観光農業を目的とした活動数

- 実施事業 観光農業推進事業
- 地場産物直売促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること

【地域まちづくり目標】

06 きれいで住みよい夢のあるまち遠藤

【成果指標】

①まちがきれいだ実感できた人の割合

【現状値】①29%

【めざそう値】3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】①A:18% B:16% C:19% D:14% E:15% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－8》 地域環境美化活動の促進

<成果の視点> 環境美化活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 地区内清掃活動、花・木いっぱい運動の実施回数

- 実施事業 環境意識向上推進事業
- 不法投棄防止対策事業
- 花・木いっぱい運動推進事業

都市ビジョン3  
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

65 市内の交通・物流がスムーズに行われること

【地域まちづくり目標】

07 便利な交通ネットワークのある活気あふれる豊かなまち遠藤

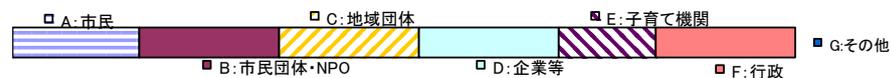
【成果指標】

①交通の便がよいと感じる者の割合

【現状値】①29%

【めざそう値】3年後：①30% 6年後：①31.5%

【役割の担い手】①A:16% B:18% C:18% D:18% E:12% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 新交通等の早期実現に向けた活動の促進と地域活性化の推進

<成果の視点> 地域の交通課題解決に向けた取り組みが活発に行われていること

〔主要な指標〕 道路に関する苦情・要望件数

○実施事業 生活交通路改良事業

集团的狭あい道路整備事業

相鉄いずみ野線延伸計画促進事業

《活動－10》 交通の利便性の向上

<成果の視点> 主要鉄道ターミナル駅からのアクセスが改善されていること

〔主要な指標〕 主要駅からのバス運行本数

○実施事業 バス便増加促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

### 66 市民の財産である自然を守り、育てられていること

【地域まちづくり目標】

#### 08 自然環境を守り、育てるみんなのまち遠藤

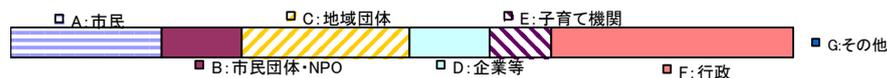
【成果指標】

①地区の総面積に占める公園・緑の広場の面積の割合

【現状値】 ①0.3%

【めざそう値】 3年後：①0.5% 6年後：①1.0%

【役割の担い手】 ①A:19% B:10% C:22% D:10% E:8% F:31% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 健康づくり活動の推進

<成果の視点> 豊かな自然が受け継がれていること

〔主要な指標〕 公園ボランティア活動の参加者数

○実施事業 健康の森整備促進事業

公園・緑の広場活用推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

ふじさわ未来課題

### 73 活気があり、開放的で温かいまちであること

【地域まちづくり目標】

#### 09 開放的な世代間交流があるまち遠藤

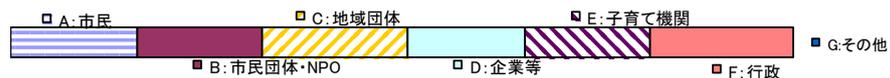
【成果指標】

①地域のお祭りに来場した人の割合

【現状値】 ①16%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:16% B:16% C:19% D:15% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 多種多様なイベント活動の充実

<成果の視点> 各種イベントに訪れる人が年々増えていること

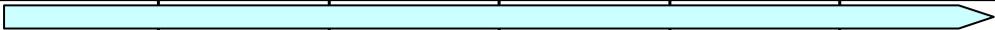
[主要な指標] イベント参加者数

- 実施事業 伝統文化継承事業
- 三大祭り継承事業
- 北部観光広域連携推進事業

事業名	ボランティア活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区には、既に「遠藤まちづくり推進協議会」から独立したボランティア活動団体「シェークハンズ遠藤」が組織されておりますが、円滑な事業運営を図るために支援会員を増員し、研修会や講演会等を開催するなど人材育成を行い地域ボランティアセンターとしての組織体制を確立する必要があります。また、手助けが必要とされている高齢者から子どもを育てている保護者など多くの方々が気軽に利用できる幅広いボランティア活動(生活支援、生きがいがづくり支援)の充実した事業展開を図っていくものです。さらには、地区内にある他のボランティア活動団体と連携し、一体となったボランティア組織の構築を目指します。					
活動指標	ボランティアセンター活動回数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	100回	6年後目標値	150回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的活動が主となりますが、行政、企業の支援が必要です。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→		
事業の成果	地域ボランティアセンター「シェークハンズ遠藤」の活動体制の充実と地区内ボランティア活動団体との連携した組織づくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター			(連絡先) 0466-87-3009		

事業名	地域活動の広報充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-2	地域分権区分					
事業内容	現在発行している「遠藤まちづくりニュース」等の各地域団体の広報紙を、地域活動の案内や報告を充実させ更に豊富な内容とするほか、インターネットを活用した藤沢市ホームページ、ふじさわサイネージ及び遠藤地区ポータルサイト(研修会を開催)を地域市民が主体となり地域イベント情報の発進の場として活性化させる等、各種媒体を用いた効果的な情報提供に取り組みます。					
活動指標	広報活動の実施回数					
目標値	現状値	10回	3年後目標値	20回	6年後目標値	40回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、地域への情報提供を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	地域市民が主体となり地域イベント情報を各種媒体を用いた効果的な情報提供に取り組み、地域の活性化が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター			(連絡先) 0466-87-3009		

事業名	青少年育成推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年育成協力会及び学校等を中心として充実した事業を実施します。「子ども健全育成の集い」においては、次世代を担う青少年を非行から守り、健全な育成に努めるため、遠藤地区学区内で活動している各種団体、学校、幼稚園、保育園等が協力し、地域に理解と協力の輪を広げ、地域ぐるみの集いを開催します。</p> <p>また、「少年キャンプ」においては、豊かな自然の中での団体生活や多面的な野外活動を通じて、豊かな心や創造性、協調性を養い、児童の健全育成を図ります。</p>					
活動指標	子ども、青少年の地域活動参加者数					
目標値	現状値	290人	3年後目標値	320人	6年後目標値	350人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的活動が主となりますが、行政、企業の支援が必要です。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	青少年の健全な育成が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	世代間交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-14-02-2-2	地域分権区分					
事業内容	<p>青少年育成協力会、社会福祉協議会及び秋葉台サンシャイン等を中心とした事業を推進します。地域ふれあいのつどいについては、祖父母、父母、子の三世代が伝統芸能等を通じて交流することにより、核家族化により希薄になっている世代間のふれあいを図ります。また、中学生交流事業については、秋葉台中学校学校教育課程の時間を利用し、地域住民と地区青少年育成協力会の協力により、地域に伝わる伝統的な事例を中学生に教えながら、地域の大人との交流を促進することで、青少年の健全な育成を図ります。</p>					
活動指標	地域活動への参加者数					
目標値	現状値	320人	3年後目標値	350人	6年後目標値	400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的活動が主となりますが、行政、企業の支援を期待します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	世代間交流を促進し、青少年の健全な育成支援が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	防犯活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>犯罪のない安全・安心まちづくりを実現するために、現在実施している防犯教室や防犯キャンペーン活動の周知機会の拡大や充実により、防犯意識の更なる高揚を図るとともに「自らの安全は自ら守る、地域の安全は地域で守る」の考え方を基本とした地域住民による積極的な自主防犯活動を促進します。防犯灯の新規設置については、毎年各自治会からの要望を取りまとめ市へ設置依頼しておりますが、未だに設置が必要な夜間の暗がり箇所が散見されます。これらの設置必要箇所を遠藤地区全域で綿密に調査し、設置必要な箇所を把握・検討を行い、市への設置依頼を促進することにより、夜間の暗がり箇所の早期解消を目指します。</p>					
活動指標	パトロール実施回数					
目標値	現状値	107回	3年後目標値	150回	6年後目標値	200回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区防犯協会が中心となって現状を調査研究し、地域への情報提供を図るなど地域の防犯意識の向上に努めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
事業の成果	地域の活動により、犯罪のない安全・安心まちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	安全安心ステーション設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-03-3-2	地域分権区分					
事業内容	<p>遠藤地区には交番がなく、唯一「石川交番」が担当地区として治安を担っていただいている状況にあります。安全・安心のまちづくりのためにも、交番が必要との声が多くあることから、地域市民力による「安全安心ステーション」を設置し、地域の治安の向上に努めます。</p>					
活動指標	民間交番設置数					
目標値	現状値	0箇所	3年後目標値	1箇所	6年後目標値	1箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域市民及び地域団体の自主的活動が主となりますが、行政、企業の支援が必要です。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
事業の成果	市民力による安全で安心なまちづくりの環境が整備されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	地域安全マップ作製事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-03-3-3	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区内における入りやすく見えにくい場所等の犯罪に弱い危険な箇所をまとめた「地域安全マップ」の作製に取り組みます。3ヶ年計画で各自治会ごとに実地調査・作製を行います。最終的にそれらをまとめた遠藤地区全域の安全マップを作製し、有効活用を図ります。作製後は必要に応じて安全マップの見直し等に取り組み、継続した地域の安全確保に努めます。					
活動指標	完成自治会数					
目標値	現状値	0自治会	3年後目標値	10自治会	6年後目標値	10自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区防犯協会が中心となって、地域安全マップを作製し、地域の安全確保に努めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	実施	→	→	検討	実施	検討
事業の成果	地域団体の活動により、安全安心まちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター			(連絡先) 0466-87-3009		

事業名	地区自主防災組織強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-4-1	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区では災害時における自助(自力で困難を乗り切る)の意識が高く、共助(共に助け合う)の意識が低いため、自治会での自主防災の取り組みが活発でないことから、災害発生時の対応に不安があります。今後、各自治会の災害に対する意識を向上させ、万が一の時に備える取り組みが必要となります。また、助けが必要な要援護者に対する支援体制の取り組みも必要です。					
活動指標	自治会単位の防災訓練実施数					
目標値	現状値	2自治会	3年後目標値	5自治会	6年後目標値	10自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災協議会や行政が中心となり、地域市民の声を踏まえ、連携・協働・実施するため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域市民の災害に対する意識向上と自主的な災害活動がなされる自治会組織の強化と要援護者の支援体制が確立されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター			(連絡先) 0466-87-3009		

事業名	交通安全対策推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-03-5-1	地域分権区分					
事業内容	従来から実施している交通安全キャンペーンや街頭指導の更なる充実に取り組むほか、地域住民が交通ルールの遵守や交通マナーの実践のひとこえを呼びかけあい、交通安全への注意を促す「交通安全ひとこえ運動」や遠藤地区内で交通事故が起りやすい危険な箇所をまとめた「地域交通安全マップ」の作製を推進し、地域ぐるみでの交通安全意識の向上に取り組むことで、交通事故防止の実現を目指します。					
活動指標	キャンペーン実施回数					
目標値	現状値	5回	3年後目標値	7回	6年後目標値	9回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区交通安全協会が中心となって現状を調査研究し、地域への情報提供を図るなど地域の交通安全意識の向上に努めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域ぐるみによる交通安全意識の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	地域総ぐるみ挨拶・声かけ運動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-24-04-6-1	地域分権区分					
事業内容	学校・保護者及び地域住民等が連携し、お互いにあいさつ等の声かけを積極的に行うことで、犯罪を未然に防止し、安全で住みよいまちづくりを推進します。現在、PTAや地域ボランティアを中心に実施しているおはようボランティア見守り活動事業や、青少年指導員による街頭指導及びおやじパトロール隊活動等に加え、自治会や防犯協会、秋葉台サンシャイン等の地域団体にも活動呼びかけ、地域全体での声かけ運動を展開します。					
活動指標	キャンペーン実施回数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア、地域団体が地域の交流を促進し、行政、企業と連携し、安全で住みよいまちづくりを推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	地域のボランティア活動を中心として地域全体で声かけ運動を展開し、市民同士の心がかようまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	地域イベントへの参加促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-24-04-6-2	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区では三大祭り(竹炭祭り・遠藤あじさいまつり・小出川彼岸花まつり)を中心とした各種地域イベントが積極的に開催されています。これら幅広いイベントに子どもから高齢者まで多くの方に参加してもらうため、情報提供の手法を検討し、地域活性化や世代間交流の促進に努めます。					
活動指標	遠藤三大まつり来場者数					
目標値	現状値	67,000人	3年後目標値	80,000人	6年後目標値	100,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体の自主的活動が主ですが、行政、企業の支援も期待します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	各種地域イベントの参加により、地域活性化、世代間交流が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名	観光農業推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-05-7-1	地域分権区分					
事業内容	遠藤地域経営会議の呼びかけにより、地域果樹園経営者等市民が集まり、これからの観光農業について研究を行ないます。その内容としては、遠藤地区の自然財産を生かした新しい都市型農業経営として、観光果樹園、農作業体験、収穫体験、それら農業体験ツアープログラム、自然食レストラン、モダンガーデン環境形成などを対象として様々な検討を行ないます。この研究を通して、これからの都市住民の自然志向要望に充分に対応できる品質・健康・手軽さなどをもった美しいエリア作りを観光マップの編集制作を含め協働で推進します。					
活動指標	観光マップ配布枚数					
目標値	現状値	0枚	3年後目標値	10,000枚	6年後目標値	10,000枚
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議、農業経営者などが主体となり、新しい観光農業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	検討・実施	→	→
事業の成果	遠藤地区の自然財産を生かした新しい都市型農業経営の取り組みによる地域の活性化が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名	地場産物直売促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-45-05-7-2	地域分権区分					
事業内容	遠藤地域経営会議の呼びかけにより、地域農業生産者等市民が集まり、地場産物直売の将来計画と実現についての研究を行います。研究内容としては、自然を中心とした和 문화 伝承意識を根底に持ち、遠藤固有のよもぎ団子や竹炭製品などの商品開発、売り込み、デザイン、IT技術を活用した直売、ネット販売、魅力ある現地販売などを共同で検討し、試行事業実施展開、評価をローリングしながら推進します。					
活動指標	直売実施回数					
目標値	現状値	5回	3年後目標値	8回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と農業生産者が主体となり新しい都市農業経営を研究し、地域活性化を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討・実施	→	→	→	→	→
事業の成果	遠藤地区の自然財産を生かした新しい都市型農業経営の取り組みによる地域の活性化が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	環境意識向上推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-47-06-8-1	地域分権区分					
事業内容	きれいで住みよい環境づくりを目指し、従来から実施しているゴミ分別指導やキャンペーン等による地域住民への積極的な周知のほか、新たに環境マナーやエコ・リサイクルについての環境教室を実施する等更なる活動を実施し、地域ぐるみでのポイ捨て等マナーのない行為をさせない雰囲気作りを目指し、環境意識の向上を図ります。また、生活環境協議会の道路清掃や各自治会の清掃活動を、地域住民への更なる取り組み周知や実施機会の増加等により充実させ、地域ぐるみでのきれいなまちづくりの実現を目指し活動を促進します。また、ゴミゼロクリーンキャンペーンや全市一斉一日清掃デー等の全市民的な取り組みへの参加も積極的に呼びかけ、更なる美化意識の向上を図ります。					
活動指標	地区内一日清掃デー参加者数					
目標値	現状値	1,142人	3年後目標値	1,200人	6年後目標値	1,400人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地区生活環境協議会を中心に現状を調査研究し、行政と連携し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域力の発揮により、いつでもきれいなまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

事業名	不法投棄防止対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-8-2	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区は市街化調整区域が多く、人目が届かない場所が数多く存在することから、不法投棄の絶えない現状にあります。そこで地域経営会議が生活環境協議会や関係団体と調整を図り、不法投棄防止対策を強化します。これまでの実態をもとに危険地帯を現地調査、発生要件を整理の上、マップを作成し地権者と調整を行い計画的にインパクトのある啓発看板を設置します。また、防犯カメラの設置についても検討します。					
活動指標	不法投棄通報件数					
目標値	現状値	24件	3年後目標値	20件	6年後目標値	16件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議、関係団体、市民により不法投棄を防ぎます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	検討	検討・実施	→	
事業の成果	地域の自然環境を守り、いつでもきれいなまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名	花・木いっぱい運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-8-3	地域分権区分					
事業内容	遠藤地区はこれまでもアジサイや彼岸花により自然豊かなイメージがあり、好評を得ていますが、さらに花や木を適所に配置し、ソフト面で住民への植物啓蒙思想を高め、未来へ豊かな自然継承を促すものです。すでに存在するエリアを充実するとともに地区全体調査を行い、街路樹を含めた公共用地や民地を総合した緑の計画を作成します。一方、地権者の理解を得て苗木や花をボランティアで育て配植し専門講座も充実させます。					
活動指標	植え付け本数					
目標値	現状値	200本	3年後目標値	2,000本	6年後目標値	2,500本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、計画を作り、地域地権者、ボランティア協力により緑化を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	地域力により、緑を増やし癒やしの環境づくりときれいなまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名		生活交通路改良事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-65-07-9-1	地域分権区分						
事業内容		市民生活に欠くことのできない生活交通路において、車両、歩行者の円滑な通行と交通利便の向上を図るため、道路危険箇所の改良工事を実施します。					
活動指標		道路施設整備延長					
目標値	現状値	0m	3年後目標値	230m	6年後目標値	460m	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議に検討委員会を設置、地域市民の意見を集約し事業化を検討します。整備の実施箇所選定に基づき行政が工事を実施します。事業化検討に関する方向性、基礎的な調査及び整備路線の選定は地域経営会議が中心となります。						
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	検討・実施	→	→	
(市域全体)							
事業の成果		車両及び歩行者の円滑な通行と交通の利便性の向上が図られます。					
実施主体		藤沢市市民自治部遠藤市民センター				(連絡先) 0466-87-3009	

事業名		集团的狭あい道路整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-65-07-9-2	地域分権区分						
事業内容		市民生活の安全・安心を確保するため、地域団体主導により地区内における狭あい道路の整備を進めます。(幅員4m以上として集团的に道路拡幅を行い、緊急車両、歩行者の円滑な交通と危険ブロック塀の解消等防災対策においても市民生活の安全・安心を確保します。) 〔事業化検討及び用地交渉は地域団体主導、用地関係事務及び工事は行政が行います。〕					
活動指標		道路整備延長					
目標値	現状値	0m	3年後目標値	50m	6年後目標値	150m	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議が地域市民の意見を集約し事業化を検討します。事業実施についても用地交渉まで行い、行政は連携して用地整理事務及び工事を実施します。						
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
事業の成果		狭あい道路の整備により、市民生活の安全・安心が確保されます。					
実施主体		藤沢市市民自治部遠藤市民センター				(連絡先) 0466-87-3009	

事業名	相鉄いずみ野線延伸計画促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-9-3	地域分権区分					
事業内容	神奈川県、藤沢市、慶應義塾大学及び相模鉄道株式会社の4者により設立された「いずみ野線延伸実現に向けた検討会」の検討状況について、地域経営会議への情報提供を随時行います。情報提供を受けて慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス付近までの沿線の土地利用を含めたまちづくりの検討と延伸計画の早期実現に向けた運動を展開します。					
活動指標	地区での広報実施回数					
目標値	現状値	2回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、行政と連携し、交通事業者の協力により事業を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	実施	→	→
(市域全体)						
事業の成果	新交通等の早期実現に向けた活動を促進させ、地域活性化が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名	バス便増加促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-10-1	地域分権区分					
事業内容	既存の鉄道を利用しづらい遠藤地区においては、バス便の利用は欠かせません。そこで地区内のバス便の現状を調査研究し、新たな路線の検討や既存路線の増発など、バス事業者に対し要望します。					
活動指標	地区内のバス便の本数					
目標値	現状値	251本	3年後目標値	270本	6年後目標値	300本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	遠藤地域経営会議を中心に現状を調査研究し、行政と連携し、交通事業者の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	検討・実施	→	→
(市域全体)						
事業の成果	交通の利便性を向上させます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター (連絡先) 0466-87-3009					

事業名		健康の森整備促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-66-08-11-1	地域分権区分						
事業内容	健康の森については「あり方検討会」において基本構想が定まり、基本計画を進めている状況にあります。また鉄(軌)道系導入計画が市の重要な事業として進められており、遠藤地区としても市民力をもってこの拠点を育成し、活性化するため行政側を支援するものです。健康の森に関連して整備が望まれる菖蒲園、健康都市公園などの設置とその活用、くまがい草やホタルの育生、フットパスや周辺の景観作り、高度医療施設の誘致など遠藤地域経営会議を中心としてそれらの研究を行い、行政との十分な協議を深め、提案、協力し推進に努めます。						
活動指標	地区住民に対する周知回数						
目標値	現状値	2回	3年後目標値	5回	6年後目標値	7回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議が主体となり研究し、行政側との協議・提案・協力し推進します。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→			
(市域全体)							
事業の成果	健康都市の実現と地域活性化が推進されます。						
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009	

事業名		公園・緑の広場活用推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-66-08-11-2	地域分権区分						
事業内容	遠藤地区は市街化調整区域が多く、公園数が少ない現状です。緑の広場において、特に「いけのかしら公園」は地域経営会議公園自然環境部会を中心に老人会、学校が一体となり理想的な自主管理がなされていますが、さらなる充実が求められており、「緑の広場」の改良、新設を推進し活用方法を検討します。地域経営会議が中心となり適切な配置計画を検討、ボランティア育成、地権者調整を図り事業の実現を進めます。						
活動指標	公園・緑の広場改良件数						
目標値	現状値	0件	3年後目標値	3件	6年後目標値	4件	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域経営会議と各種市民団体の力で、活用のための改良を検討し整備を進めます。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
事業の成果	快適な公園、緑の広場環境づくりが地域と協働で推進されます。						
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009	

事業名		伝統文化継承事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
3-9-73-09-12-1		地域分権区分					
事業内容		遠藤においては藤沢市で最初の無形文化財に指定された「遠藤盆おどり」があり、誰でも加わって共に楽しむことのできる素朴なものがあります。また、地域特有のわら草履作りやよもぎ団子作りや凧作りなどもあり、これらの文化事業を若い世代に引き継いでいくことが大切です。小中学校や公民館で地域の大人との交流を促進し、子どもたちを対象とした伝統文化継承の事業展開が必要となります。					
活動指標		継承事業参加者数					
目標値		現状値	333人	3年後目標値	350人	6年後目標値	400人
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民ボランティア、地域団体が地域の交流を促進し、行政は、活動の周知を図ります。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)							
事業の成果		地域の伝統文化が次世代に継承されます。					
実施主体		藤沢市市民自治部遠藤市民センター				(連絡先) 0466-87-3009	

事業名		三大祭り継承事業					
体系コード		事業区分		まちづくり地域事業			
3-9-73-09-12-2		地域分権区分					
事業内容		地域住民が主体となりそれぞれ竹炭の会・あじさいの会・彼岸花の会を設立し、自然環境整備を中心とした活動を行っています。またその集大成として竹炭祭り(4月)、あじさい祭り(6月)、小出川彼岸花まつり(9月)を毎年開催し、多くの観客が足を運んでおり、遠藤地区における中心的な祭り・イベントとして認知されています。継続した各団体活動を担う若手の参画と育成の対策を講じる必要があります。					
活動指標		遠藤三大祭り会員数					
目標値		現状値	590人	3年後目標値	600人	6年後目標値	620人
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		地域団体の自主的活動が主となりますが、行政、企業の支援も必要です。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)							
事業の成果		地域イベントの継続と次世代への継承に寄与します。					
実施主体		藤沢市市民自治部遠藤市民センター				(連絡先) 0466-87-3009	

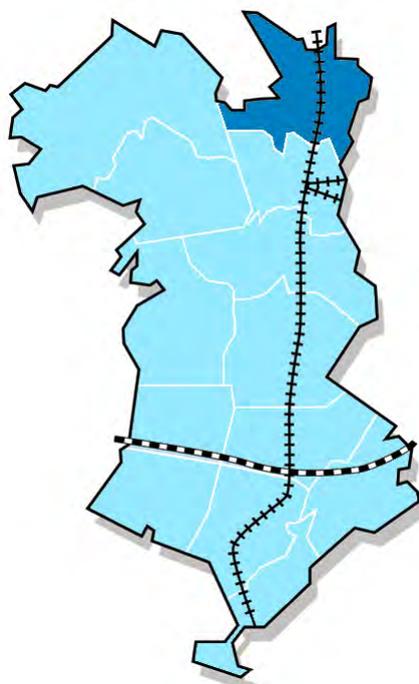
事業名	北部観光広域連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-73-09-12-3	地域分権区分					
事業内容	小出川彼岸花団体協議会においては、藤沢市(遠藤地区・打戻地区)、茅ヶ崎市(芹沢地区)に加えて2010年(平成22年)から寒川町(大蔵地区)が参加し、2市1町の広域的連携が進んでいます。このような状況の中、各市町で保有している北部観光資源を活用し、更に連携した取組を検討する中で藤沢北部地域の観光誘客を推進します。					
活動指標	遠藤三大祭り来場者数					
目標値	現状値	67,000人	3年後目標値	80,000人	6年後目標値	100,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	広域連携で地域団体が実施する事業に対し行政も連携し、マナー啓発や地域PR等面で北部観光への誘客を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域活性化に向け各種イベントを活用し、広域的連携を図る中で北部観光地の誘客が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部遠藤市民センター					(連絡先) 0466-87-3009

# 新総合計画基本計画

## 長後地区 地域まちづくり計画

地域まちづくりのテーマ

さあつくろう！まちの輪・ひとの和・みどりの環



---

## 地区のあらまし

---

長後地区の人口は2010年（平成22年）12月1日現在で、32,213人で全市の7.9%を占めており、市内13地区では、6番目に多い地区になります。

長後地区は、藤沢市の北東部に位置し、面積は5.21㎢で東に境川、西に引地川が流れ長後・高倉・下土棚・土棚の4つの地域から形成されています。この地域は、古くから、大山街道(旧横浜・伊勢原線)と滝山街道(旧藤沢町田線)が交差する交通の要衝、宿場町として、江戸時代から旅籠や商店が建ち並び、付近の農村の中心地として栄えていました。また、マユ取引の場として人々が集まり、商人が店を構えるようになり、養蚕が盛んになった明治中頃からは、横浜港における生糸貿易の隆盛と連動し、大正、昭和の初期まで栄え、当時の農家の重要な収入源となっていました。

時代は移り、当地の最大の交通機関である「小田急江ノ島線」が開通し、「長後駅」が誕生したのは昭和4年4月のことであり、現在も北部の交通の中心となっています。町としての形成は、昭和30年に高座郡渋谷町から「長後・高倉」が藤沢市に編入され、その後、六会地区の下土棚と土棚が編入され現在に至っています。

---

## 地区の特色

---

長後地区は、古くから農耕に適し優良な水田地帯として開発が進んでいました。また、周辺は、緑豊かで、果樹園が散在し、季節の果実を産出し「果物の長後」として有名です。この長後の土地に適しているのが梨の栽培で、藤沢の梨栽培の中心地となっています。また、ブドウも長後の地にあい、積極的に栽培されています。なかでも「藤稔」という品種は長後の農家の方により品種改良され、全国ブランドとなっており、果樹栽培は長後地区の農家の貴重な支えとなっています。また、この地域は古代遺跡や旧跡が多く、平安時代の末期には、桓武平氏の流れをくむといわれる「渋谷氏」がこの地に移住し、渋谷氏の居城であった天満宮は現在では長後地域の鎮守として毎年9月に盛大に祭礼が行われています。



里山などのどかな自然環境を満喫できる箇所が点在し、新旧の住民が互いに尊重しあい、人情味あふれる街として発展しています。

---

## 長後地区地域経営会議

---

29人の委員で構成し、「長後地区をどのようなまちにしたいか」をテーマに、地域の課題や他の地域にはない魅力などについて協議してきました。現在では、全体会として会議を進めていますが、今後は、課題別に専門部会を設置し、まちづくりの基本方針などについて協議していきます。

都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること

【地域まちづくり目標】

01 快適で円滑な交通移動をめざす長後<sup>まち</sup>

【成果指標】

①長後駅周辺において快適で円滑な交通移動ができていると感じる人の割合

【現状値】①13%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①35%

【役割の担い手】①A:14% B:10% C:15% D:19% E:9% F:27% G:6%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進

<成果の視点> 駅周辺公共交通ネットワークに不便を感じないこと

〔主要な指標〕 駅付近の渋滞総距離

○実施事業 長後地区コミュニティバス路線開設事業

【地域まちづくり目標】

02 みんなが安全に安心して歩くことのできる長後<sup>まち</sup>

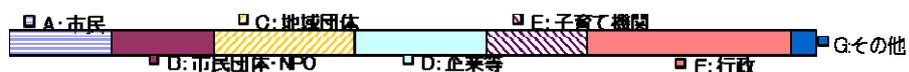
【成果指標】

①安全に安心して歩くことができると感じる人の割合

【現状値】①6%

【めざそう値】3年後：①15% 6年後：①20%

【役割の担い手】①A:13% B:13% C:17% D:16% E:12% F:25% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－2》 安全に安心して通行できるよう道路歩行環境を向上

<成果の視点> 道路歩行時に不安や障害を感じないこと

〔主要な指標〕 自動車と歩行者の接触事故件数

- 実施事業 長後地区道路安全確保事業
- 長後地区歩道等交通安全施設整備事業
- 長後地区狹隘道路解消推進事業
- 長後地区道路交通誘導推進事業

ふじさわ未来課題

6 誰でも気軽に市内の情報を発信したり、得ることができること

【地域まちづくり目標】

03 地域の情報が大切に扱われる長後<sup>まち</sup>

【成果指標】

①地域情報の住民への浸透度

【現状値】 ①24%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:13% B:17% C:19% D:16% E:14% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 地域情報の充実

<成果の視点> 地域情報が住民に浸透していること

〔主要な指標〕 地域情報サイトのPV数、または、情報誌の発行部数

- 実施事業 地域情報発信事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

9 子どもを安心して育てられる環境があること

【地域まちづくり目標】

04 子育てをみんなで支える長後<sup>まち</sup>

【成果指標】

- ①子育てをしやすい地域と思う人の割合
- ②放課後児童クラブの設置数

【現状値】①10% ②3箇所

【めざそう値】3年後：①17.5% ②4箇所 6年後：①25% ②5箇所

【役割の担い手】①A:15% B:17% C:15% D:12% E:18% F:19% G:4%



②A:16% B:21% C:12% D:9% E:17% F:25% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 地域で安心して子育てができる環境の推進

＜成果の視点＞ 公園等，子育て施設が設置され，地域の子育て支援団体，サークルの活動が盛んであること。

〔主要な指標〕 子育て支援団体の活動の参加者数

- 実施事業 長後すくすく応援事業
- 放課後子ども支援事業

ふじさわ未来課題

13 地域が子どもを見守り育てる環境であること

(関連未来課題 14)

【地域まちづくり目標】

05 学校・家庭・地域が手を結び子どもを育む<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

- ①地域で子どもを支える体制が充実していると感じている人の割合

【現状値】①11%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①30%

【役割の担い手】①A:15% B:17% C:18% D:13% E:18% F:17% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 学校・家庭・地域とのネットワークの推進

＜成果の視点＞ 地域を見守るパトロールや世代間交流が実施されていること

- 〔主要な指標〕 会議や交流事業への参加者数  
 ○実施事業 長後子ども安全ネットワークの充実  
 地域世代間交流事業の推進

藤沢づくりのめざす方向性  
**3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち**  
 コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

**17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと**

【地域まちづくり目標】

**06 誰もが健康でいきいきと暮らせる<sup>まち</sup>長後**

【成果指標】

- ①地域保健に対する満足度
- ②安心できる医療体制が充実していると感じている人の割合
- ③介護サービスの満足度

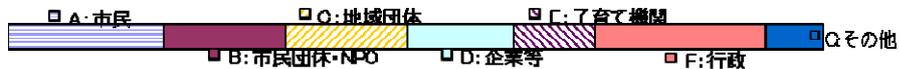
【現状値】 ①13% ②28% ③13%

【めざそう値】 3年後：①23.5% ②37.5% ③20% 6年後：①36.5%  
 ②49% ③42.5%

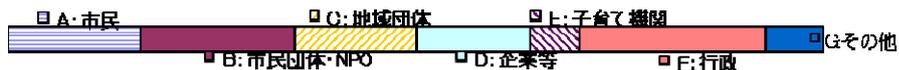
【役割の担い手】 ①A:20% B:18% C:17% D:13% E:11% F:21% G:0%



②A:19% B:15% C:15% D:13% E:10% F:21% G:7%



③A:16% B:19% C:15% D:14% E:6% F:23% G:7%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 健康維持の推進

<成果の視点> スポーツ活動や健康増進事業が盛んであること

〔主要な指標〕 スポーツ活動など、イベントへの参加者数

○実施事業 体育活動支援事業

健康増進策の調査・研究事業

《活動－7》 地域医療体制の推進

<成果の視点> 地域の医療体制や地域の救急医療体制に満足していること

[主要な指標] 地域の医療機関における夜間休日の急患対応（患者数）

○実施事業 医療提供体制支援事業

《活動－8》 地域に密着した介護サービスの推進

<成果の視点> 施設が整備され、施設入所待機（希望）者が少なく、地域ボランティアが盛んであること

[主要な指標] 介護サービスの担い手（ボランティア）の数

○実施事業 介護サービス基盤整備支援事業

ふじさわ未来課題

18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること

【地域まちづくり目標】

07 子どもから高齢者まで安心して暮らせる<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

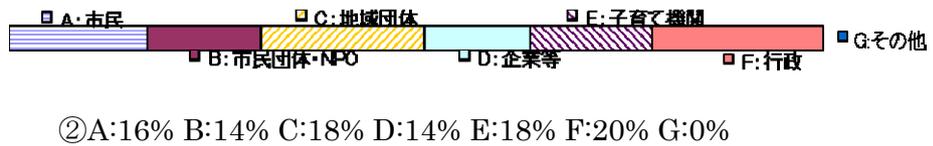
①防災に対する満足度

②交通安全対策に対する満足度

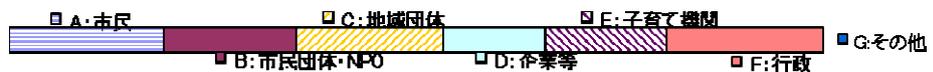
【現状値】 ①5% ②18%

【めざそう値】 3年後：①20% ②30% 6年後：①40% ②45%

【役割の担い手】 ①A:17% B:14% C:20% D:13% E:15% F:21% G:0%



②A:16% B:14% C:18% D:14% E:18% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 防災・交通安全活動の拡充

<成果の視点> 防災・交通安全に関する活動が盛んであること

[主要な指標] 防災や交通安全の活動・イベント参加者数

○実施事業 防災知識の普及啓発事業

交通安全知識の普及啓発事業

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

08 犯罪を防ぐ，起こさせない<sup>まち</sup>長後

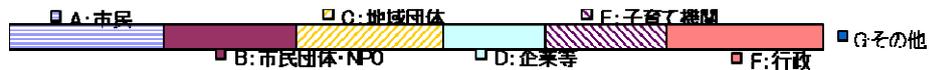
【成果指標】

①防犯対策に関する満足度

【現状値】 ①15%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①45%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:18% D:13% E:15% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－10》 防犯活動の拡充

<成果の視点> 防犯に関する活動が盛んであること

〔主要な指標〕 防犯活動参加者数

- 実施事業 安全・安心ステーションの設置運営事業
- 防犯活動の強化推進事業

都市ビジョン2

地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き，共に創る地域社会の創出

すべての市民が，差別や偏見を持つことなく，互いを認め合い，共に生き，働き，学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため，それぞれの人権を尊重し，男女が共同で参画し，高齢者，若者なども積極的に参画できる，多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

26 子育て世代を支える環境が充実していること

【地域まちづくり目標】

09 子育てをみんなで支える<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

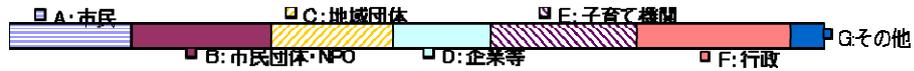
①子育てをしやすい地域と思う人の割合

②放課後児童クラブの設置数

【現状値】 ①10% ②3箇所

【めざそう値】 3年後：①30% ②4箇所 6年後：①50% ②5箇所

【役割の担い手】 ①A:15% B:17% C:18% D:10% E:19% F:21% G:0%



②A:16% B:21% C:12% D:9% E:17% F:25% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 地域で安心して子育てができる環境の推進

＜成果の視点＞ 公園等，子育て施設が設置され，地域の子育て支援団体，サークルの活動が盛んであること

〔主要な指標〕 子育て支援団体の活動の参加者数

○実施事業 長後すくすく応援事業  
放課後子ども支援事業

ふじさわ未来課題

### 34 地域で支え合い暮らせる環境であること

(関連未来課題 31)

【地域まちづくり目標】

10 一人ひとりが安心して楽しく暮らせる<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

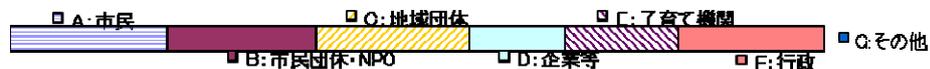
① 65才以上で要介護認定を受けていない人の割合

② 共生社会の満足度

【現状値】 ①87% ②20%

【めざそう値】 3年後：①90% ②30% 6年後：①90% ②40%

【役割の担い手】 ①A:19% B:18% C:19% D:12% E:14% F:18% G:0%



②A:18% B:19% C:19% D:12% E:15% F:17% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 地域で支える高齢者の生活支援の推進

＜成果の視点＞ 地域福祉の取り組みが充実していること

〔主要な指標〕 「みまもりネットワーク」など福祉支援利用者数

○実施事業 長後システム構築事業

《活動－13》 共生に関わる地域ボランティア団体等の活動の推進

＜成果の視点＞ 地域ボランティア・NPO団体の育成と活動の支援がなされていること

〔主要な指標〕 ボランティアセンター利用者数

○実施事業 長後ボランティアセンター設置事業

ふじさわ未来課題

### 30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

【地域まちづくり目標】

11 さわやかなまち‘マナーUP 長後‘

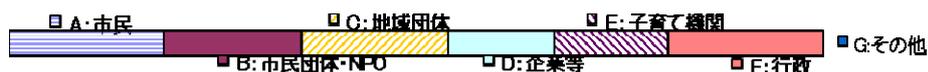
【成果指標】

①生活環境の満足度

【現状値】 ①24%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①35%

【役割の担い手】 ①A:19% B:17% C:18% D:13% E:14% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 環境美化活動の拡充

＜成果の視点＞ 環境美化に関する活動が活発であること

〔主要な指標〕 環境美化活動のキャンペーン規模（販促物の数や参加者数）

○実施事業 ペットの飼い主のマナー普及啓発事業

ポイ捨て・不法投棄の防止事業

藤沢づくりのめざす方向性

### 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

### 37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること

【地域まちづくり目標】

12 親しみやすいみどりの空間がある<sup>まち</sup>長後

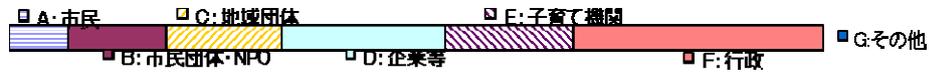
【成果指標】

①公園や広場等が充実していると感じる人の割合

【現状値】 ①24%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:7% B:12% C:14% D:20% E:16% F:31% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－15》 公園及び広場等の充実と維持管理の向上

<成果の視点> 公園や広場がきれいで親しみが持てること

〔主要な指標〕 公園や広場美化のための団体の活動数・参加者数

○実施事業 長後地区良好な緑地保全事業

長後地区公園愛護会等公園維持管理活動推進事業

ふじさわ未来課題

#### 45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

13 未来にバトンが引き継がれる<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

①地域の様々な取り組みに、多様な人材が参加していると感じる人の割合

【現状値】 ①9%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:18% D:11% E:14% F:18% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－20》 地域活動の継承と促進

<成果の視点> 地域団体の活動が継続していること

〔主要な指標〕 地域団体の活動数と活動期間

○実施事業 地域人材育成事業

## 藤沢づくりのめざす方向性

### 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

## ふじさわ未来課題

### 46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること

(関連未来課題 49)

#### 【地域まちづくり目標】

11 さわやかなまち‘マナーUP 長後‘

#### 【成果指標】

①生活環境の満足度

【現状値】①24%

【めざそう値】3年後：①30% 6年後：①35%

【役割の担い手】①A:19% B:17% C:18% D:13% E:14% F:19% G:0%



#### 《地域まちづくり活動》

##### 《活動－14》 環境美化活動の拡充

<成果の視点> 環境美化に関する活動が活発であること

〔主要な指標〕 環境美化活動のキャンペーン規模（販促物の数や参加者数）

○実施事業 ペットの飼い主のマナー普及啓発事業

ポイ捨て・不法投棄の防止事業

### 都市ビジョン3

## さらなる可能性を追求する創造発信都市

### 藤沢づくりのめざす方向性

#### 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

### ふじさわ未来課題

#### 62 産業の活力を高め、地域が元気になること

(関連未来課題 59・63)

##### 【地域まちづくり目標】

#### 15 「長後宿」がよみがえる<sup>まち</sup>長後

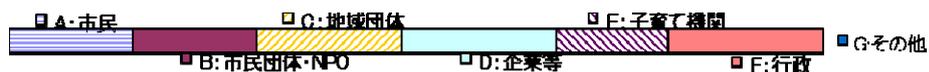
##### 【成果指標】

①まちに少しずつ活気が戻ったと感じる人の割合

【現状値】①7%

【めざそう値】3年後：①10% 6年後：①13%

【役割の担い手】①A:15% B:15% C:18% D:19% E:14% F:19% G:0%



##### 《地域まちづくり活動》

《活動-18》ひととモノの行き交う賑やかな長後への再生

<成果の視点> 地産地消の推進等によって交流が盛んに行われること

〔主要な指標〕 地産地消や観光をテーマとしたイベントの来場者数

- 実施事業 地産地消推進事業
- 観光資源開拓事業
- 地域ブランド育成事業

### ふじさわ未来課題

#### 64 商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること

##### 【地域まちづくり目標】

#### 16 商店街と地域が連携して生活が営まれる<sup>まち</sup>長後

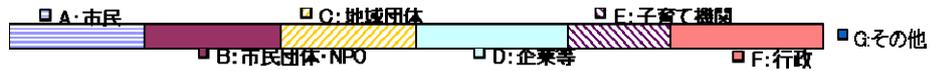
【成果指標】

①商店街で買い物をする地域住民の割合

【現状値】①51%

【めざそう値】3年後：①56.5% 6年後：①67.5%

【役割の担い手】①A:17% B:17% C:16% D:19% E:12% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 生き生きとした商店街を持つ長後への推進

<成果の視点> 商店街再生のバックアップがなされていること

〔主要な指標〕 商店街への来客数

○実施事業 商店街活性化事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

17 未来にバトンが引き継がれる<sup>まち</sup>長後

【成果指標】

①地域の様々な取り組みに、多様な人材が参加していると感じる人の割合

【現状値】①9%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①30%

【役割の担い手】①A:18% B:18% C:18% D:11% E:14% F:18% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－20》 地域活動の継承と促進

<成果の視点> 地域団体の活動が継続していること

〔主要な指標〕 地域団体の活動数と活動期間

○実施事業 地域人材育成事業

ふじさわ未来課題

66 市民の財産である自然を守り、育てられていること

【地域まちづくり目標】

18 みどりを増やし育む長後

【成果指標】

①身近なみどりに関して満足している人の割合

【現状値】 ①34%

【めざそう値】 3年後：①45% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:17% B:15% C:17% D:17% E:10% F:21% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－21》 みどりの保全及び継承の推進

<成果の視点> 農地や山林が維持され、家庭でもみどりを増やそうとしていること

〔主要な指標〕 緑地面積，みどりをふやす活動への参加者数

- 実施事業 長後地区身近なみどりをふやそう！事業
- 長後地区身近なみどりを守り残そう！事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化，ブランド力などの地域の特性を活かした，魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし，その魅力と価値を発信します。そして，市民一人ひとりが豊かな心を育み，地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て，文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

19 快適で円滑な交通移動をめざす長後

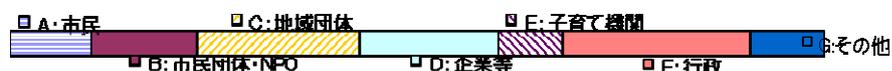
【成果指標】

①長後駅周辺において快適で円滑な交通移動ができていると感じる人の割合

【現状値】 ①13%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:10% B:13% C:20% D:17% E:8% F:23% G:9%



《地域まちづくり活動》

《活動－２２》 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進

<成果の視点> 駅周辺公共交通ネットワークに不便を感じないこと

〔主要な指標〕 駅付近の渋滞総距離

○実施事業 長後地区コミュニティバス路線開設事業

ふじさわ未来課題

81 地域の記憶や文化が継承され、発展すること

(関連未来課題 83)

【地域まちづくり目標】

20 歴史・文化の継承と活動支援のある長後<sup>まち</sup>

【成果指標】

①歴史・芸術文化活動に対する満足度

【現状値】 ①9%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:14% B:18% C:18% D:17% E:15% F:18% G:0%



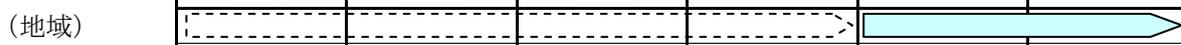
《地域まちづくり活動》

《活動－２３》 地域が有する様々な歴史や伝統ある芸術文化活動の推進

<成果の視点> 地域の歴史、伝統文化に対する関心が高まること

〔主要な指標〕 伝統行事や文化活動への参加者数

○実施事業 長後カルチャー創造事業

事業名	長後地区コミュニティバス路線開設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	公共交通機関の結節点である長後駅周辺は、地区の中心部としてスムーズな交通の流れの確保と改善及び公共交通の機能強化に努め、踏切部を含め快適で円滑な交通移動ができるようにする必要があります。市街地の拠点である長後駅周辺から離れた地区の居住者が、移動手段として自家用自動車及びバイクを利用しない交通手段を構築することがこの目的を達成する方法の一つとなります。従って、コミュニティバス路線網の構築と運行を推進し、快適で円滑な交通移動を図ります。					
活動指標	交通不便地域3地域(上谷台・高倉・下土棚)へのバス等運行路線数					
目標値	現状値	0路線	3年後目標値	0路線	6年後目標値	1路線
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議を中心とした市民参加による基本的な調査を行い、交通事業者の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	検討	→	→	→	実施	→
(市域全体)						
事業の成果	地域における担い手の可能性について検討を進め、更なる「地域分権」事業の推進を図ります。新しい公共を推進するため、各部門の実施計画事業について実施手法を検討するとともに、適切な進捗管理を行い、拡大の方向性についても検討を進めます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後地区道路安全確保事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-2	地域分権区分					
事業内容	すべての人が安全に安心して歩くことができるようまちづくりをすすめるためには、地域住民が中心となり行政連携の道路安全確認パトロールを行って、道路の安全実態調査をし道路安全施設等必要箇所の抽出をします。 1 長後地区内をブロック分けし、マンパワーによる道路安全確認パトロールを実施 2 長後地区内道路の現況把握を行う(幅員・危険箇所・安全施設の設置状況他) 3 長後地区内道路の人、自転車及び自動車等の主導線確認及び交通量を調査 4 道路改良及び歩道等交通安全施設等を必要とする路線を抽出 5 道路安全実態報告書の策定					
活動指標	4地域の実態調査を行い各項目をまとめ報告書を策定(4件)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	4件	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議を中心とした市民が、地元地域を当初1.5年でパトロール調査し3年目に報告書を作成した内容を基に、他事業(長後地区歩道等交通安全施設整備事業、長後地区狭隘道路解消推進事業、長後地区道路交通誘導推進事業 他)を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	地域における担い手は、地域経営会議を中心とした地域在住市民であるため、新しい公共が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後地区歩道等交通安全施設整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-3	地域分権区分					
事業内容	<p>すべての人が安全に安心して歩くことができるよう、まちづくりをすすめる一環として歩道の設置及びバリアフリー化を推進します。(駅周辺道路及び公共施設周辺の歩道整備推進及び歩道バリアフリー化計画書を策定しこれに基づくバリアフリー整備を推進)</p> <p>1 「長後地区道路安全実態報告書」を基に、バリアフリー化計画書を策定 2 駅及び公共施設付近の歩道設置及びバリアフリー化工事</p>					
活動指標	主要バリアフリー化路線数					
目標値	現状値	0路線	3年後目標値	0路線	6年後目標値	2路線
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議を中心とした市民が、長後地区道路安全確保事業によって策定された(仮称)安全実態報告書を基に、障がいをもつ方、子ども及び高齢者の各々の団体と今後の整備の方針についてすり合わせを行いながら、バリアフリー化計画書を策定し、必要箇所を行政が整備します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25	→		
(市域全体)	計画	→	→	→実施	→	→
事業の成果	<p>・計画策定に関する方向性、基礎的な調査及び整備の優先順位付は、担い手が地域中心となります。</p> <p>・整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理等を行います。</p>					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター (連絡先) 0466-44-1622					

事業名	長後地区狭隘道路解消推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-4	地域分権区分					
事業内容	<p>すべての人が安全に安心して歩くことができるよう、狭隘道路整備事業により道路用地を確保し、確保した空間を整備推進します。</p> <p>1 「長後地区道路安全実態報告書」を基に、地区内狭隘道路を把握 2 ”見在目狭隘道路”(生け垣、庭木及び雑草の繁茂等)の解消啓発活動 3 狭隘道路事業を地権者に周知 4 用地買収及び道路整備</p>					
活動指標	狭隘道路解消を推進する路線数					
目標値	現状値	0路線	3年後目標値	0路線	6年後目標値	5路線
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、”見在目狭隘道路”の解消を推進するとともに狭隘道路事業の周知を行い、確保した用地を行政が整備します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25	→		
(市域全体)	計画	実施	→	→	→	→
事業の成果	<p>基礎的な調査及び啓発活動の、担い手が地域中心となります。</p> <p>整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理等を行います。</p>					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター (連絡先) 0466-44-1622					

事業名		長後地区道路交通誘導推進事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-1-1-02-2-5		地域分権区分					
事業内容		<p>すべての人が安全に安心して歩くことができるよう生活道路の交通誘導計画を推進します。(幅員の狭い道路について、安全で円滑な交通が図れるような生活道路の自動車やバイクの誘導案等を策定)</p> <p>1 「長後地区道路安全実態報告書」を基に、地区内交通導線を把握</p> <p>2 地区内道路の交通誘導計画を策定</p> <p>3 道路規制関係部署に交通誘導計画を提案</p>					
活動指標		交通誘導計画(長後地区1部)を策定					
目標値		現状値	0部	3年後目標値	0部	6年後目標値	1部
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		地域経営会議と市民が中心となり、長後地区道路安全確保事業によってなされた報告書を基に、生活道路の交通誘導計画を策定し、関係機関と協議を行ったうえで円滑な交通誘導を図ります。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		計画	→	→	実施		
事業の成果		地域における担い手は、地域経営会議を中心とした地域在住市民であるため、新しい公共を推進することができます。					
実施主体		藤沢市市民自治部長後市民センター				(連絡先) 0466-44-1622	

事業名		地域情報発信事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-1-6-03-3-6		地域分権区分					
事業内容		<p>地域情報発信の充実を図るため、「長後だより」との連携を強化し、同時に、(仮)「地域経営会議ニュース」等の定期的な発行に取り組みます。更に、新たな情報発信媒体として、インターネットの活用について検討に着手します。</p>					
活動指標		新たな情報発信媒体の検討を含めた、地域情報の充実					
目標値		現状値	1媒体	3年後目標値	2媒体以上	6年後目標値	—
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		既に、市民の目線による編集方針による地域情報を提供し、40年の歴史を持つ「長後だより」が発行されており、地域の認知度も高いです。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		検討	→	実施	→	→	→
事業の成果		地域の活性化には、「住民自らが地域を知る」ことが大切であり、そのため、地域情報提供の充実に取り組みます。					
実施主体		藤沢市市民自治部長後市民センター				(連絡先) 0466-44-1622	

事業名	長後子ども安全ネットワークの充実					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-05-5-7	地域分権区分					
事業内容	児童生徒が登下校時に事故や犯罪などに巻き込まれることなく、安心して通学できるよう、スクールガードを中心とした子どもを守るネットワークの強化と情報交換を実施します。具体的には、子ども安全ネットワーク(安全安心ひろめ班・スクールガードリーダー・防犯パトロール・校外委員・青少年指導員)を主軸として会議を開催し防犯意識の高揚と防犯対策の推進をはかるとともに、地域ぐるみで安全パトロールを実施します。					
活動指標	子ども安全ネットワーク会議の開催					
目標値	現状値	1回	3年後目標値	2回	6年後目標値	2回以上
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	ボランティアや町内会等地域の関係団体等が一体となって安全に通学できる環境をつくり、安全でだれもが安心して暮らせるまちづくりをすすめます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域の人々や関係団体等が一体となって地域の安全を確保します。また、防犯パトロールの実施により犯罪の未然防止に努めるとともに、一人ひとりの防犯意識を高め、犯罪にあわない取り組みを進めます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	地域世代間交流事業の推進					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-05-5-8	地域分権区分					
事業内容	核家族化が進み、近所づきあいなどが希薄化しつつある中で、「地区社会福祉協議会」や「老人クラブ連合会」等が、これまで培ってきた知識・経験・技能を地域活動に活かすため、地域の小学校とのふれあいや交流の場づくりなどの取り組みを進めています。今後もこうした活動を行い、子ども達がさまざまな経験等を有する方々と交流することにより、子どもも社会の一員であることを学ぶなど世代を越えた交流により健康で明るく暮らせる地域づくりを進めます。					
活動指標	地域における世代間交流事業の実施回数					
目標値	現状値	5回	3年後目標値	6回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域社会への関心や連帯感が希薄している中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域とのつながりの中で、世代を越えたふれあいや交流の推進が図られます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	高齢者等が地域活動に積極的に参加し長年培ってきた知識、経験、技能を地域活動に活かすことが期待できます。また、高齢者や子どもを含めた地域の人々のふれあい活動や異世代間交流などを通じて、地域の人々の連携をはかり健全な人間関係を築くことが期待できます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

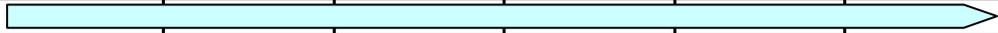
事業名		体育活動支援事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-3-17-06-6-9		地域分権区分					
事業内容		社会環境や生活様式の変化に伴い、運動する機会の減少により体力や健康に影響を与えかねません。このため、地域における住民相互の交流と健康増進を目的に気軽に楽しめるスポーツの普及をはかるため体育協会と連携し、地域のスポーツの振興と健康の維持増進を図ります。					
活動指標		スポーツを通じた健康づくり, 地域交流					
目標値		現状値	1回	3年後目標値	2回	6年後目標値	2回以上
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		スポーツは、技術力の向上のほか、交流の楽しみ、健康づくり、ストレスの発散などに重要な役割を持っています。誰もが気軽に楽しむことができるスポーツを通じ、地域間、世代間の交流の輪を広げることが期待できます。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		検討	→	実施	→	→	→
事業の成果		スポーツを通じて交流の機会を広げ、健康で気軽に楽しめるスポーツ活動を推進します。また、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニティの形成を図ります。					
実施主体		藤沢市市民自治部長後市民センター				(連絡先) 0466-44-1622	

事業名		健康増進策の調査・研究事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-3-17-06-6-10		地域分権区分					
事業内容		生涯にわたって健康づくりをすすめていくには、身近な地域で気軽に参加できる環境が必要です。このため、地域の専門機関と連携、協力しひとり一人が「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と健康づくり事業の普及啓発、各種健康づくりキャンペーン等を行うなど地域に根ざした健康づくり事業を推進します。					
活動指標		健康づくり事業の実施, 運営					
目標値		現状値	0	3年後目標値	100人	6年後目標値	200人
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		一人ひとりの健康づくりの意識の高揚をはかるため、地域の中核医療機関と連携し地域主体の健康づくり活動を支援します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		検討	→	実施	→	→	→
事業の成果		健康に関心を持ち、積極的に健康づくり事業に参加するなど健康づくりの意識の高揚と健康の保持、増進が図られる支援体制を推進します。また、かかりつけ医をもち、疾病の早期発見、早期治療に心がけるとともに食育指導や運動指導などの健康教育、指導を推進します。					
実施主体		藤沢市市民自治部長後市民センター				(連絡先) 0466-44-1622	

事業名	医療提供体制支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-17-06-7-11	地域分権区分					
事業内容	市民が安心して医療が受けられるよう、休日当番医や休日病院輪番制の充実が図られてきていますが、全国的に不足している小児科医等の確保については、藤沢市においても同様の課題となっています。このため、少子高齢化が進展する中で、安心して子どもを産み育てることができ、また、身近な地域で質の高い、安心して信頼される医療が受けられる体制を確保するため、地域住民及び開業医、病院勤務医等の方々の協力を得て、今後の地域医療のあり方や地域に必要な医療サービスを把握することを目的にアンケート調査を実施し、地域における医療体制のあり方を検討するための基礎資料を作成するものです。					
活動指標	地域医療体制の充実					
目標値	現状値	14医療機関	3年後目標値	1箇所	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	医師会をはじめとした関係医療機関等との連携により、患者と家族が安心して在宅医療を受けられる体制を支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	検討・計画	提案			
事業の成果	かかりつけ医の普及をはかり疾病の早期発見、早期治療に努め健康の維持増進をはかります。さらに、医療情報やサービス情報がスムーズに把握できる取り組みを進めます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	介護サービス基盤整備支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-17-06-8-12	地域分権区分					
事業内容	地域において、介護サービスを利用している人やその家族が介護保険について、どのような認識や要望を持っているのか、また、介護サービスをどのように利用しているのか、さらに、介護サービスについて満足しているのか、利用に際して問題が生じていないかなどの地域の声を把握し、地域で必要としている介護サービスの提供を支援する取り組みを進めます。					
活動指標	介護サービスの基盤整備					
目標値	現状値	在宅系6事業	3年後目標値	在宅系1事業	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	住み慣れた地域で安心して介護を受けながら生活できるサービス基盤の整備を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	検討・計画	提案			
事業の成果	住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護福祉サービス利用者のニーズを把握し、在宅サービス、地域に密着したサービスなど、適切な介護支援サービスの提供をはかられる取り組みを進めます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名		防災知識の普及啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-18-07-9-13	地域分権区分						
事業内容	<p>自分の身は自分で守る自助が防災の基本であり、市及び防災関係機関による公助が有効に機能するためには、地域住民が日ごろから災害に対して備えることが重要です。</p> <p>また、広域かつ甚大な被害が予想される大規模災害時には、自主防災組織等の共助による防災力が不可欠であることから、地区・家庭防災の推進のため、防災知識の普及・防災意識の高揚を図ります。</p>						
活動指標	啓発紙(全戸配布)の発行						
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域のまちづくり活動については、市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら連携・協働しながら進捗管理、ローリングを実施するためその役割が期待されます。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	安全で誰もが安心して暮らせるまちを目指し、地域市民への防災知識の普及・防災意識の高揚により、地区・家庭防災を推進します。						
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622	

事業名		交通安全知識の普及啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-18-07-9-14	地域分権区分						
事業内容	<p>歩行して交通に遭いやすい、子どもや高齢者などの安全な移動のため、車やバイク・自転車等の運転者の交通マナーの向上を目指し、交通安全知識の普及・交通安全意識の高揚を図ります。</p>						
活動指標	啓発紙(全戸配布)の発行						
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地域まちづくり活動については、市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら連携・協働しながら進捗管理、ローリングを実施するため、その役割が期待されます。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
事業の成果	安全で誰もが安心して暮らせるまちを目指し、地域市民への交通安全知識の普及・交通安全意識の高揚により、子どもや高齢者などの安全な移動を推進します。						
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622	

事業名	安全・安心ステーションの設置運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-08-10-15	地域分権区分					
事業内容	防犯情報の共有や打合せ等の情報交換, 防犯パトロール活動等の推進及び関係機関相互の連携・協力を得るためのネットワークづくりなどの地域防犯活動の拠点となる施設である安全・安心ステーションの長後地区内への設置とその運営方法について検討します。					
活動指標	安心・安全ステーションの設置運営					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域のまちづくり活動については, 市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり, 地域市民の声を聞きながら連携・協働し, 進捗管理, ローリングを実施するため, その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	調査	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	安全で誰もが安心して暮らせるまちを目指して, 地域防犯活動の拠点となる安全・安心ステーションの地区内への設置及び運営方法を検討することにより, 犯罪抑止活動を推進します。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	防犯活動の強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-08-10-16	地域分権区分					
事業内容	スクールガード活動の強化・リーダー制の推進及び自主防犯パトロール組織との連携強化と地域住民の防犯意識の普及啓発を行います。					
活動指標	啓発キャンペーンの開催					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり活動については, 市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり, 地域市民の声を聞きながら連携・協働し, 進捗管理, ローリングを実施するため, その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	安全で誰もが安心して暮らせるまちを目指し, スクールガード活動の強化・リーダー制の推進及び自主防犯パトロール組織との連携強化と地域住民への防犯意識の普及啓発により, 犯罪抑止活動を推進します。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

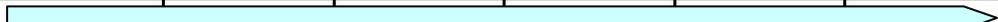
事業名	長後すくすく応援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-26-09-11-17	地域分権区分					
事業内容	若い子育て世代を応援するため、地域で子育てを支援、応援している団体やグループ、ボランティア等が一堂に会し「子育て支援ネットワーク会議」を開催します。そこで、子育て世代の親子の仲間づくりと子育てに役立つ情報の収集、提供、交換、さらに、子育て経験を有する人たちとの交流により、子育ての悩みや戸惑いについてアドバイスを受けるなど、地域で子育てを支援していく体制を整えます。					
活動指標	子育て支援ネットワーク会議の開催					
目標値	現状値	0	3年後目標値	2回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	子育て支援サークルが利用者に十分周知され、効果的に利用されることにより地域で安心して子どもを育てる環境が整えられることとなります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	地域全体で子育てを支援します。また、子育て経験を有する人たちとの交流により、子育ての悩みやとまどいについてのアドバイスや子育て世代の親子の仲間づくりなど子育てに役立つ情報の収集、提供、交換、交流を行います。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	放課後子ども支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-26-09-11-18	地域分権区分					
事業内容	放課後児童クラブについては、現在、2校区において3箇所開設されている。原則として小学校4年生までを対象として、放課後から午後6時まで実施しています。この中で、子育てに対する意識の多様化や共働き家庭の一般化など子どもを取り巻く環境が変化していく中で、放課後に子どもが安全で健やかに過ごせる体制づくりを進めるため、利用児童数の見極めや利用時間の延長、休日の利用意向など地域のニーズを把握しながら、支援施設の増設等、必要性について調査していきます。					
活動指標	分館設置の検討					
目標値	現状値	3館	3年後目標値	1館	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	就労形態の多様化に伴い、子育て家庭のニーズも多様化しています。子どもが健やかに育つよう、家庭、地域、学校等地域全体で子育てを支援し働きながら安心して子育てができる体制を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	→	提案			
事業の成果	地域のニーズに対応した子育て支援サービスの提供を検討します。また、少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化など子どもを取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後に子どもが安心して活動できる場の確保を検討します。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後システム構築事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-10-12-19	地域分権区分					
事業内容	核家族化, 少子高齢社会を迎え, 人と人との関係が希薄になっていると言われていた中で, 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう, 地域とのつながりの中で, 互いに支えあい, 助け合う福祉コミュニティの形成をめざします。また, 地域で暮らし, 活動している人々と協働で「みまもりネットワーク」を構築し, 地域が主体となった「長後流ふくしシステム」による支えあうまちづくりをめざします。					
活動指標	みまもりネットワークの設置					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	隣近所, 地域の団体等と連携し見守り, 声かけを行うなど地域が主体となったネットワークづくりを行い, 安心して暮らせるまちづくりを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	検討・実施	→	→	→	→
事業の成果	地域や隣近所で互いに支えあい, 助け合う関係が築かれる環境をめざします。また, 隣近所, 地域の団体及び地域包括支援センター等と連携し「みまもりネットワーク」づくりを進め, 高齢者等の生活を支援する「長後流ふくしシステム」を構築します。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後ボランティアセンター設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-10-13-20	地域分権区分					
事業内容	ボランティアがしたい, ボランティアを希望するなど, お互いのニーズをつなぐボランティアコーディネート事業やボランティア活動の育成援助, 情報提供, 学習の場づくり等の事業を行います。また, 地域の方々やボランティア団体, NPO, などの各種団体や関係機関などとの協働と連携をはかるための役割を担う拠点づくりを行います。					
活動指標	ボランティアセンターの設置					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1箇所	6年後目標値	1箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	みんなで支えあう地域社会をめざし, 地域でボランティア活動を行っている各種団体などと連携を図りながら, いつでも誰でも参加できるボランティア活動の拠点づくりとその活動を推進する機関の設置と運営等について検討します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	検討・実施	→	→	→	→
事業の成果	地域に根ざした様々な課題やニーズを発見し, 地域の支えあい活動に結びつけます。また, 保健福祉サービスの情報提供や相談支援体制を整えます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	ペットの飼い主のマナー普及啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-30-11-14-21	地域分権区分					
事業内容	地域住民とペットが共生できる住みよい環境づくりのため、犬の散歩時のフン放置やリード(引き綱)無しの防止及び猫の室内飼いの推進等、近隣への迷惑・危険防止を目的とし、啓発ティッシュ等の配布により、飼い主のモラル向上とマナーの普及を図ります。					
活動指標	啓発キャンペーンの開催					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり活動については、市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら連携・協働し、進捗管理、ローリングを実施するため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	きれいで住みよいまちを目指し、啓発活動の推進により、地域住民のマナーとモラルの向上を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	ポイ捨て・不法投棄の防止事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-30-11-14-22	地域分権区分					
事業内容	駅周辺や公園、歩道でのポイ捨てや空き地・雑木林・河川などへの不法投棄の未然防止のため、看板設置や啓発ティッシュ等の配布により、環境美化に対する意識の高揚を図ります。					
活動指標	啓発キャンペーンの開催					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり活動については、市民センター・公民館と地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら連携・協働し、進捗管理、ローリングを実施するため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	きれいで住みよいまちを目指し、啓発活動の推進により、地域住民のマナーとモラルの向上を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後地区良好な緑地保全事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-37-12-15-23	地域分権区分					
事業内容	<p>遊び、憩い及びふれあい等の場としての公園や広場等は、多目的に利用される貴重な空間であることから、地区の状況に応じて適切な配置をめざす必要があります。</p> <p>また地域で公園や広場等の質の高い維持管理を進め、次世代に継承することをめざします。</p> <p>本事業においては、みどりの広場や憩いの森等の確保及び継続につとめ都市公園の役割を補います。(都市公園の不足を補い機能を充実させ、良好な維持管理を継続する)</p> <p>1 「長後の緑地愛護会」を設立し、マンパワーによる良好な保全を図る</p> <p>2 「みどりの広場」及び「憩いの森」の新設啓発活動</p>					
活動指標	「(仮称)長後の緑地愛護会」の設立数					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	0団体	6年後目標値	5団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体(愛護会)のボランティア活動により、維持管理費が軽減されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	地域における担い手は、愛護会を中心とした地域在住市民であるため、新しい公共を推進することができます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター (連絡先) 0466-44-1622					

事業名	長後地区公園愛護会等公園維持管理活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-37-12-15-24	地域分権区分					
事業内容	<p>遊び、憩い及びふれあい等の場としての公園や広場等は、多目的に利用される貴重な空間であることから、地区の状況に応じて適切な配置をめざす必要があります。また地域で公園や広場等の質の高い維持管理を進め、次世代に継承することをめざします。公園愛護会活動やボランティアによる公園や広場等の維持管理活動を広め、推進し、地域住民が利用しやすい公園づくりを行います。</p> <p>1 公園愛護会未設置の公園について、愛護会設立を推進・維持管理研修会の開催</p> <p>2 定期的維持管理活動・ボランティア団体募集</p>					
活動指標	公園愛護会の設立数					
目標値	現状値	11団体	3年後目標値	14団体	6年後目標値	19団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体(愛護会)のボランティア活動により、維持管理費が軽減されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	地域における担い手は、愛護会を中心とした地域在住市民であるため、新しい公共を推進します。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター (連絡先) 0466-44-1622					

事業名	商店街活性化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-64-16-19-29	地域分権区分					
事業内容	商店街の空き店舗対策として、将来、地産地消の推進に向けた「アンテナショップ」や「世代間交流施設」の設置を展望し、2011年(平成23年)度から検討に着手します。施設を設置しそれが継続して運営されることを担保するには、具体的な空き店舗の選定、事業の受け皿、収支を含めた継続を可能とする事業計画の策定が必要となります。こうしたことを前提に、商店街と地域経営会議が連携し検討を行います。当面、2011年(平成23年)度及び2012年(24年)度は、課題の検討と共に、全国における商店街再生の先進事例の学習に取り組めます。					
活動指標	空き店舗の活用					
目標値	現状値	1店舗	3年後目標値	2店舗以上	6年後目標値	2店舗以上
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	商店街の活性化は、これまで商店街連合会等が様々な事業に取り組んでいることがあるため、それを行政がバックアップする形が望ましいです。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	今後、長後地区が益々高齢化が進展する地域となることから、日常生活を近隣で賄える状況を維持することが極めて重要であり、そのため、商店街の活性化を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	地域人材育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-13-16-25	地域分権区分					
事業内容	地域社会の様々な活動を支えるため、自治連等地域団体の果たしてきた役割は極めて重要であり、価値観が多様化し、地域の連帯意識が希薄化する中で、今後の組織維持の展望は極めて厳しい状況にあります。とりわけ、一部を除き、役員の高齢化が顕著となっており、次代を担う人材の発掘は喫緊の課題となっています。こうしたことから、人材の育成や発掘について、情報交換の場作り等の検討に取り組めます。					
活動指標	地域団体を担う人材の発掘 役員充足率					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	これまで長後地区では、住民やそれぞれの地域団体の取り組みにより、地域団体の役員充足率は概ね100%を維持してきたことにより、地域団体の活動が継続されてきました。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討					
事業の成果	地域まちづくり活動を支える地域団体の存立には、担い手となる人材の発掘による新陳代謝が重要であるとの視点に立って、検討を進めます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後地区身近なみどりをふやそう！事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-66-18-21-30	地域分権区分					
事業内容	先代より培われた農地及び山林等のみどりや生活の中のみどりは、長後地区のかけがえない潤いとして、また生物生息の貴重な空間として、今後も守っていくことをめざします。地域住民、企業及び行政の協働により、みどりの啓発活動を推進し、身近なみどりの保全・継承をします。(住まいのみどりと花づくり活動の促進)					
	1 みどりや花を広める団体の懇談会・意見交換会					
	2 自宅にみどりや花を増やす啓発活動					
	3 ボランティア団体との交流					
	活動指標	団体の懇談会開催及び啓発活動回数				
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり活動については、市民ボランティア団体を中心となり、進捗管理、ローリングを実施するため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(地域)						
(市域全体)						
事業の成果	地域における担い手は、市民を中心としたボランティア団体であるため、新しい公共を推進することができます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後地区身近なみどりを守り残そう！事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-66-18-21-31	地域分権区分					
事業内容	先代より培われた農地及び山林等のみどりや生活の中のみどりは、長後地区のかけがえない潤いとして、また生物生息の貴重な空間として、今後も守っていくことをめざします。特に地区内の貴重な山林、水辺環境及び農地を保全・継承するため調査及び啓発活動を行っていきます。					
	1 長後の残したいみどりの調査					
	2 緑地保全啓発活動(写真展等)					
	活動指標	調査活動並びに啓発活動回数				
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	0回	6年後目標値
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となる市民及び市民団体の草の根活動です。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(地域)						
(市域全体)						
事業の成果	地域における担い手は、市民を中心としたボランティア団体であるため、新しい公共を推進することができます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	地産地消推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-15-18-26	地域分権区分					
事業内容	長後地区は、これまでブドウや梨の近隣有数の産地として、多くの顧客の来訪がありました。今後はこれを更に拡大し地産地消の推進を図ることにより、地域の活性化に繋がります。具体的には、毎年春秋の2回、空き店舗と近隣駐車場の貸し切りにより会場を確保し、「健康・地産地消フェア」を開催します。そこでは、藤沢湘南台病院の協力により、健康相談、体力測定等を中心とした「健康ブース」と、旬の地場産農産物の試食即売、地場産品を活用した料理教室の開催等を展望します。					
活動指標	健康・地産地消フェアの開催					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市制施行70周年記念の地域事業として、既に実行委員会を組織し、市民団体、JA、商店街連合会、行政が連携した実績があります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	空き店舗活用による商店街の活性化、地産地消の推進、疾病予防と健康増進といった複合的な政策視点に立って取り組みます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	観光資源開拓事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-15-18-27	地域分権区分					
事業内容	地域への交流人口の増加を図るため、観光資源としての可能性を秘めた地域イベントや点在する果樹園、豊かな自然環境を集約した観光マップ等を作成し、観光事業者や公共交通機関等への宣伝活動に取り組みます。					
活動指標	観光マップの作成と広報宣伝の実施					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	既に地域では、地域イベントの開催や「ウォーキングマップ」の作成などが市民団体主体で進められており、こうした背景を踏まえて、更に藤沢市観光協会等との連携も模索し取り組みます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域の活性化には、地域住民による活動に加え、地域を訪れる交流人口の拡大も重要であり、まちの宣伝の充実を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	地域ブランド育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-15-18-28	地域分権区分					
事業内容	<p>「藤稔」のようなフルーツが、これまで地域を代表する地場産品として、生産農家の直売施設を中心に地域への人の往来を支えてきました。これに加え、新たな地場産品のブランド化に取り組みます。具体的には、市民グループが栽培している「黒米」が、健康食品としてのブームもあり一部流通し好評を博していることから、付加価値を高めるための二次産品の開発に取り組みます。既に、地元企業と連携し、「うどん」や「クッキー」の商品化に取り組んでおり、今後は、「煎餅」や「パン」を取り入れ、来年度に実施を予定する「健康・地産地消費フェア」で披露し、ブランド化を推進します。また、平成23年度には、小学校給食での活用を図ります。</p>					
活動指標	新たな地域ブランドの育成					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1ブランド	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	既に、市民のグループを中心に「黒米」の栽培と普及に取り組んでいる実績があるため、行政と地元企業がこれをバックアップする体制を整えます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	「地産地消推進事業」と連携し、地場産品のブランド化を進め、地域を代表する産業である農業の活性化と交流人口の増加に寄与するものとして取り組みます。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

事業名	長後カルチャー創造事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-81-20-23-32	地域分権区分					
事業内容	<p>少子高齢化が進展する中で、地域住民同士のつながりや語らいの機会が少なくなっています。このため、地域の成り立ちや長後地区に古くから伝承されている文化の継承、季節ごとの行事など忘れられつつある事象の記録、保存、再生に向け、専門家をまねいて地区住民に対する講演会等を行います。さらに、それらを題材に地域学習や世代間交流など伝承組織の育成を図ります。</p>					
活動指標	郷土の歴史、文化活動に対する支援					
目標値	現状値	0	3年後目標値	2回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民と行政が一体となり、町内に数多く残る文化財や生活文化に基づく年中行事、芸能などを地域資源として積極的に保存、活用しながら魅力的な地域づくりをめざします。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	検討・実施	実施	→	→	→
事業の成果	長後のまちの歴史や文化に理解を深め町内にある文化財の情報を提供します。また、地域の歴史、伝統文化を地域資源として積極的に保存、活用しながら魅力ある地域づくりをめざします。					
実施主体	藤沢市市民自治部長後市民センター					(連絡先) 0466-44-1622

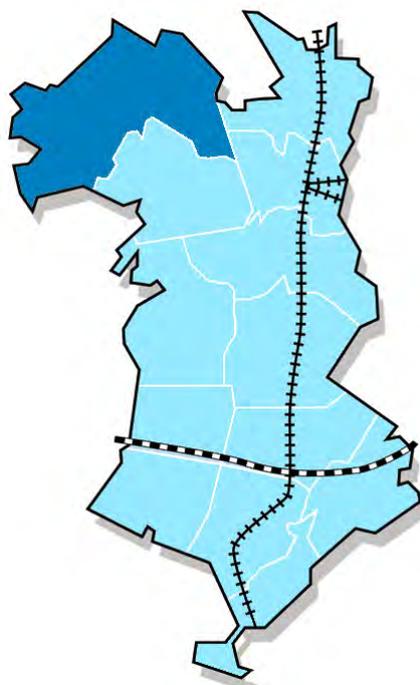
# 新総合計画実施計画

## 御所見地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

住んで、見て、歩いてわかるまちの良さ

＝地域資源を活かし、北部新中心拠点を目指します＝



---

## 地区のあらまし

---

「御所見」の由来については、1019年（長元2年）、桓武天皇第三皇子葛原親王より出た坂東平氏一族である長田氏が葛原の地を私領、垂木主膳正従四位下長田武蔵守忠望がこの地に館を構え、それが「垂木御所」と呼ばれるようになり、その御所が菖蒲沢の塚より展望できたのでこの塚を「御所見塚」と呼ぶようになったといわれています。

1889年（明治22年）市制町村制実施により、用田・葛原・菖蒲沢・打戻・瀬郷・宮原の六つの村が合併して一つの村となり、菖蒲沢にあった御所見塚にちなんで御所見村と名づけられました。その昔、江戸から十四里（56km）のところに位置し、大山街道（現在の県道横浜伊勢原線）と中原街道（現在の県道丸子中山茅ヶ崎線）が交わる用田辻付近は、用田宿として旅籠や茶店が集まり、大山参りの人たちで賑わっていたとされています。その後、1955年（昭和30年）藤沢市合併後に現在の御所見地区となりました。2010年（平成22年）12月1日現在、人口は、18,174人です。

---

## 地区の特色

---

御所見地区は、地勢を活かした農業が盛んになっており、生產品目は野菜、植木、養豚等が中心の都市型農業であり、本市における農業振興地域として農業基盤整備を中心にまちづくりが進められてきました。そのために多くの自然が残っています。

この農業の活性化の一つとして、地産地消を推奨すべくファーマーズマーケット「ごしょみーな」を平成21年度より事業化しています。

打戻地区の小出川（遠藤から打戻を通り芹沢（茅ヶ崎市）に至る延長3km）には、古くから彼岸花が自然群生しており、周囲の景観を堪能しながら川縁を散策するコースとなっています。この彼岸花は、15年ほど前から観光協会のホームページでも紹介され、今では観光情報誌にも度々取り入れられるなど関心を集め、近年、小田急電鉄や観光協会探訪クラブが主催するウォーキングイベントが開催されるなど、開花時期には多くの方で賑わいを見せています。



また、宮原地区では毎年5月になると「レンゲの里まつり」が催されます。これは、宮原地域から荒廃地を無くすことを目的として、2002年（平成14年）に地元農業者による自主活動としてスタートしたものです。耕作放棄地を活用した景観形成の取り組みが、農地・水・環境保全を向上させたばかりでなく、地域観光の目玉になってきています。

---

## 御所見地域経営会議（ごしょみつく）

---

31人の委員で構成し、「御所見の将来をみんなで作ろう」をスローガンに、各地域団体の活動および地域の課題などを現状分析し、解決に向けた取り組みを行います。また地域の活性化や地域振興に向けた事業を計画するなど、後世につなぐ御所見地区の将来像について話し合っていきます。

都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 交通事故のない安全運転のまち

【成果指標】

①事故発生件数

【現状値】①120件

【めざそう値】3年後：①100件 6年後：①80件

【役割の担い手】①A:16% B:14% C:18% D:14% E:17% F:19% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 自転車・歩行者もマナーを守って安全に

<成果の視点> 通行に危険な箇所が改善されていること

〔主要な指標〕 自転車と歩行者の接触事故件数

○実施事業 ボランティアを活用した自転車・歩行者のマナーアップ推進事業  
安全・安心な道路点検改修事業

ふじさわ未来課題

1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること

【地域まちづくり目標】

02 自然と街並みの調和のとれたまち

【成果指標】

①御所見地区に住み続けたい人の割合

【現状値】①54%

【めざそう値】3年後：①60% 6年後：①65%

【役割の担い手】①A:15% B:14% C:19% D:16% E:15% F:19% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動-2》 身近な街並みと緑の保全の推進

<成果の視点> 緑を守る活動に取り組み、地域における緑の保全がなされていること

〔主要な指標〕 緑地面積

○実施事業 緑と花いっぱい運動推進事業  
里山・樹木の育成事業

《活動－3》 日常の買い物に便利な環境整備の促進  
 <成果の視点> 地元で買い物をする人が多くなること  
 [主要な指標] 商店会など店舗数/顧客数  
 ○実施事業 買い物利便性向上推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること

【地域まちづくり目標】

03 地域文化を守り育てるまち

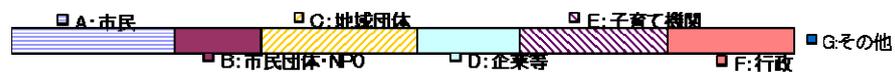
【成果指標】

- ①伝統行事に参加する子どもたちの割合
- ②地域に文化的な魅力を感じている人の割合

【現状値】 ①67% ②49%

【めざそう値】 3年後：①70% ②51% 6年後：①75% ②55%

【役割の担い手】 ①A:21% B:11% C:20% D:13% E:19% F:16% G:0%



②A:20% B:13% C:18% D:11% E:18% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 伝統文化の継承の推進

<成果の視点> 太鼓・お囃子等の育成活動が活発であること

[主要な指標] 伝統教室への参加者数 (のべ人数)

○実施事業 地元文化の継承と育成事業

藤沢づくりのめざす方向性

### 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

## 23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

### 04 地域で見守る安全・安心のまち

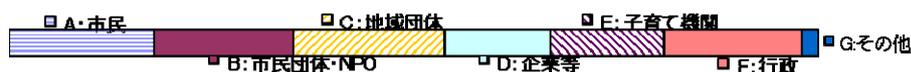
【成果指標】

①地域活動・ボランティアへの参加率

【現状値】 ①5%

【めざそう値】 3年後：①12.5% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:18% B:17% C:19% D:13% E:14% F:17% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 夜間の安全確保など防犯対策の推進

<成果の視点> 犯罪に遭う人が減少していること

〔主要な指標〕 夜間の犯罪件数

○実施事業 犯罪抑止力の強化推進事業

くらし防犯対策事業

《活動－6》 自助・共助による災害への備え

<成果の視点> 自主防災組織活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 自主防災組織の組織率

○実施事業 実践活動等による防災意識の高揚事業

家具転倒防止対策推進事業

くらし防災対策事業

《活動－7》 福祉・医療ネットワークの構築

<成果の視点> 地域の住民が福祉・医療に対して満足していること

〔主要な指標〕 地区内医療・福祉サービス受給者うちボランティア利用者の割合

○実施事業 身近な福祉活動の推進事業

《活動－8》 地域の人材が活かされるコミュニティの形成

<成果の視点> 新しいコミュニティ（地域活動）が増えていること

〔主要な指標〕 新規ボランティア参加者数・新規地域活動数

○実施事業 全員参加の地域活動促進事業

都市ビジョン2  
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

34 地域で支え合い暮らせる環境であること

【地域まちづくり目標】

05 健全なコミュニティが形成されているまち

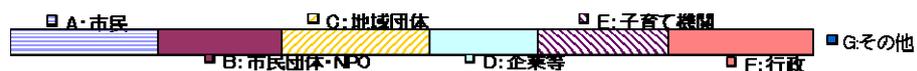
【成果指標】

①ご近所など日常で挨拶がきちんとできていると感じている人の割合

【現状値】 ①62%

【めざそう値】 3年後：①70% 6年後：①78%

【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:18% D:14% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 人々がいきいきと活躍できる、世代を超えた交流の促進

<成果の視点> 地域の事業への参加が活発であること

〔主要な指標〕 地域交流の場の数

○実施事業 地域交流の場づくり推進事業

《活動－10》 地域における身近な情報提供の充実

<成果の視点> 地域の情報利活用が充実していること

〔主要な指標〕 地域情報メディアに訪れる人の数（PV数）

○実施事業 情報伝達手段の拡大推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

06 地域ぐるみで青少年を育成するまち

【成果指標】

①御所見に誇りを持ち、住み続けたい子どもたちの割合

【現状値】①42%

【めざそう値】3年後：①45.5% 6年後：①50%

【役割の担い手】①A:19% B:14% C:17% D:14% E:17% F:18% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 家庭・学校・地域の連携の推進

<成果の視点> 青少年を見守る活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 青少年の犯罪率

○実施事業 三者連携の強化推進事業

四季の遊び・工作と食べ物作り教室事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

## 46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること

【地域まちづくり目標】

### 07 子どもから高齢者まで誰にも優しいまち

【成果指標】

①段差等により通行に支障や危険があると感じた人の割合

【現状値】①38%

【めざそう値】3年後：①35% 6年後：①20%

【役割の担い手】①A:12% B:18% C:19% D:18% E:13% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 身近な場所でバリアフリーの推進

<成果の視点> 改善が必要な箇所が適切に改善されていること

〔主要な指標〕 子ども・高齢者の交通事故件数

○実施事業 木障切り推進事業

バリアフリー推進事業

ふじさわ未来課題

## 49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

### 08 身近な環境を自ら守るまち

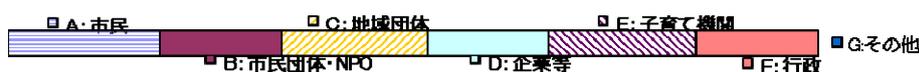
【成果指標】

①身近な環境を自ら守ることを行っている人の割合

【現状値】①70%

【めざそう値】 3年後：①77.5% 6年後：①85%

【役割の担い手】 ①A:19% B:15% C:18% D:15% E:18% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－13》 不法投棄のないクリーンなまちの実現

<成果の視点> 不法投棄がなくなっていること

〔主要な指標〕 清掃活動への参加者数

○実施事業 **きれいな生活環境の推進事業**  
**人力と機械の目で不法投棄撲滅推進事業**

《活動－14》 心安らぐ景観の整備・保全の推進

<成果の視点> 地域住民が環境保全活動に積極的に取り組んでいること

〔主要な指標〕 美化ネット活動団体会員数

○実施事業 **景観保全の推進事業**  
**宮原中川あじさいロード整備事業**

### 都市ビジョン3

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

#### 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

#### 57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

【地域まちづくり目標】

09 新たなコミュニティを形成するまち

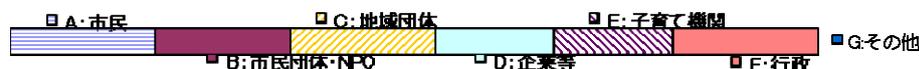
【成果指標】

①いろいろな世代の方が地域活動に参加していると感じる人の割合

【現状値】 ①20%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①33%

【役割の担い手】 ①A:18% B:17% C:18% D:14% E:15% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－15》 地域の祭礼等を通じた世代間の交流の促進

<成果の視点> 地域独自の伝統行事や祭礼が活発に行われていること

〔主要な指標〕 伝統教室参加者数（延べ数）

○実施事業 祭りを活かした世代間の交流の場づくり推進事業

ふじさわ未来課題

**63 地域の人材が働ける機会を創造すること**

【地域まちづくり目標】

10 地産地消など新たな農業経営に取り組むまち

【成果指標】

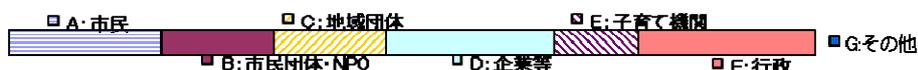
①出荷物に対する満足度の割合

②農業生産者の数

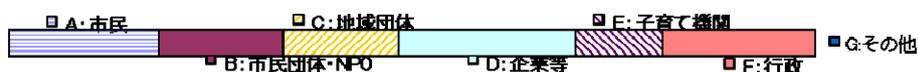
【現状値】 ①12% ②659人

【めざそう値】 3年後：①15% ②665人 6年後：①20% ②670人

【役割の担い手】 ①A:19% B:14% C:14% D:21% E:10% F:22% G:0%



②A:19% B:15% C:14% D:22% E:11% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－16》 ファーマーズマーケットの充実

<成果の視点> 新しい出荷者組合員が増えていること

〔主要な指標〕 ファーマーズマーケット出荷物売上実績・来場者数

○実施事業 ファーマーズパーク構想推進事業

ふじさわ未来課題

**65 市内の交通・物流がスムーズに行われること**

【地域まちづくり目標】

11 北部新中心拠点の形成

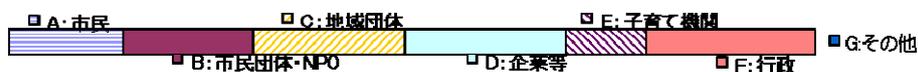
【成果指標】

①地域の交通ネットワークが充実していると感じる人の割合

【現状値】 ①15%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:14% B:16% C:19% D:20% E:10% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－17》 混雑なく移動しやすい交通環境の整備

<成果の視点> 交通アクセスが便利になっていること

〔主要な指標〕 主要道路の渋滞総距離

○実施事業 (仮称) 綾瀬インター設置促進事業

## 62 産業の活力を高め、地域が元気になること

【地域まちづくり目標】

### 12 活気あふれる商店街の創出

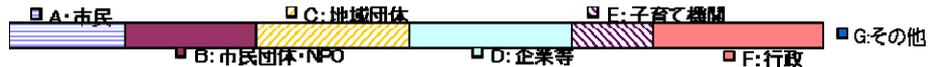
【成果指標】

①買い物に便利なまちだと感じている人の割合

【現状値】①15%

【めざそう値】3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】①A:19% B:15% C:14% D:22% E:9% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－18》 商店街を知ってもらおう

<成果の視点> 商店街で新しい取り組みが活発に行われていること

〔主要な指標〕 商店街利用顧客者数

- 実施事業 商業環境整備事業
- 誘客宣伝事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

## 69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること

【地域まちづくり目標】

### 13 みんながつどう公共施設があるまち

【成果指標】

①公共施設の役割が地域ニーズにあっていると感じている人の割合

【現状値】①25%

【めざそう値】3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】①A:14% B:14% C:20% D:16% E:13% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 使いたい、使いやすい施設とするための活用方策の推進

<成果の視点> 公共施設がより利用しやすくなっていること

〔主要な指標〕 公共施設利用者数

- 実施事業 自主財源確保推進事業
- 公共施設有効活用事業

《活動－２０》 環境など地域に配慮した施設整備の推進

＜成果の視点＞ 地域の施設が地域の環境に配慮した運営・維持管理を行っていること

〔主要な指標〕 公共施設において、実践されている環境対策数

○実施事業 地域に配慮した施設整備促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

14 地域資源を活かした観光の振興に取り組むまち

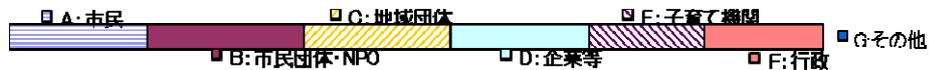
【成果指標】

①地域でのイベント参加人数

【現状値】 ①56, 600 人

【めざそう値】 3年後：①58, 000 人 6年後：①60, 000 人

【役割の担い手】 ①A:17% B:19% C:18% D:17% E:14% F:15% G:0%



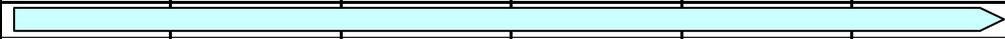
《地域まちづくり活動》

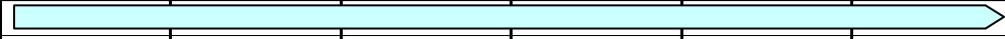
《活動－２１》 主産業である農業を活かした集客の実現

＜成果の視点＞ 各種イベントに訪れる人が年々増えていること

〔主要な指標〕 御所見地区に訪れる観光客数

○実施事業 地場資源を活かした地域活性化推進事業  
収穫祭イベント及びコンテスト事業  
総合案内マップ作成事業

事業名	ボランティアを活用した自転車・歩行者のマナーアップ推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	登下校時における見守りボランティア参加者の拡大と活動の充実を行います。					
活動指標	見守りボランティア数					
目標値	現状値	30人	3年後目標値	50人	6年後目標値	80人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアが主体となり事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
事業の成果	自転車・歩行者もマナーを守る安全なまちが実現されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	安全・安心な道路点検改修事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-02	地域分権区分					
事業内容	御所見地区の道路は、車両の大型化等や都市計画道路の整備に伴う抜け道となっている事により振動、騒音及び路面の劣化が発生しています。また、その他の生活道路では排水設備がなく冠水する道路もあります。このような道路の点検・改修を地域より早急に要望されているので、自治会が点検し優先順位を決めて、当初の3年間で点検を進めます。					
活動指標	道路点検改修(延べ)					
目標値	現状値	0路線	3年後目標値	18路線	6年後目標値	37路線
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が点検し優先順位を決めて、行政が改修していきます。基礎的な調査及び整備の優先順位付は、担い手が地域中心となります。整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
事業の成果	安全・安心な道路の整備が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	緑と花いっぱい運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-3	地域分権区分					
事業内容	<p>「家庭内花いっぱい運動」や「花の里づくり推進」を進め、親しみのある生活環境の整備促進を進めます。</p> <p>1 アヤメの里の拡充 2 花桃の植樹</p>					
活動指標	植樹した花卉、樹木の本数(延べ)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100本	6年後目標値	500本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアと関係団体が協力した環境整備促進事業となります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	身近な街並みと緑の保全が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	里山・樹木の育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-4	地域分権区分					
事業内容	<p>景観に優れた里山を選定し、ボランティアによる維持・管理に努めます。また、6地区それぞれにシンボルツリーの植樹を進めます。</p>					
活動指標	整備・登録した里山面積(延べ㎡)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1000㎡	6年後目標値	3000㎡
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア等による整備・管理と行政による助成を行います。地域における担い手の可能性について検討を進め、更なる「地域分権」事業の推進を図ります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	身近な街並みと緑の保全が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	買い物利便性向上推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-3-5	地域分権区分					
事業内容	<p>地区内にはスーパーやコンビニの店舗数も少なく、また市内でも高齢化率が進んでおり買い物に不便を感じている人が多いです。</p> <p>1 移動販売サービスの検討・企画 2 お使い代行サービス(有料)の周知・充実</p>					
活動指標	新規施策数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	2店舗	6年後目標値	4店舗
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	高齢者をはじめ地区内での買い物の利便性を向上させることが期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	買い物の利便性の向上が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	地元文化の継承と育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-10-03-4-6	地域分権区分					
事業内容	<p>地区特有の歴史・伝統芸能や食文化を子ども達に継承するために、指導者の育成と参加する子どもの拡大を図ります。</p> <p>1 だんご焼き作り教室(どんど焼き) 2 御所見の歴史を巡る野外活動教室</p>					
活動指標	伝承教室実施数(延べ数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	2教室	6年後目標値	8教室
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民が主体となった事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	伝統文化の継承が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	犯罪抑止力の強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-5-7	地域分権区分					
事業内容	「安全・安心ステーション」の早期設置と、運営に携わるボランティアの参加者拡大を図ります。					
活動指標	ステーション運営スタッフ数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	10人	6年後目標値	30人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が主体となり、ボランティアと協働で事業推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	夜間の安全確保など、防犯対策が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	くらし防犯対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-5-8	地域分権区分					
事業内容	御所見地区では、平成20年度より防犯協会で玄関灯等の夜間常時点灯を地域に呼びかけていますが、電気代の増加などの理由で普及は進んでいません。そのため、最近のLED電球の低コスト化や長寿命化などの技術革新が進む中、初期投資の費用が従来よりも安価になったLED電球の普及を広めるために、モデル事業としてLED電球の購入費用に対して補助を行い、併せてLED防犯灯を設置します。					
活動指標	犯罪件数の減少					
目標値	現状値	251件/年間	3年後目標値	225件/年間	6年後目標値	200件/年間
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体がモデル地区を決めて、行政が取りまとめて実施します。基礎的な調査及び整備の優先順位付は、担い手が地域中心となります。整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	夜間の安全確保など、防犯対策が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	実践活動等による防災意識の高揚事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-6-9	地域分権区分					
事業内容	防災リーダー講習会や各種研修会の積極的な参加促進による意識高揚を行います。また、災害時要援護者対策の実践的な推進をします。					
活動指標	防災リーダー講習会等の参加者数					
目標値	現状値	25人	3年後目標値	40人	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災組織が中心となり地区住民を巻き込んだ事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	自助・共助による災害への備えの充実が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

事業名	家具転倒防止対策推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-6-10	地域分権区分					
事業内容	地震災害の最も身近で確実な対策である家具の転倒防止について啓発を進め、各家庭での対策を促進します。					
活動指標	地区内における家具転倒防止対策済み世帯の割合(%)					
目標値	現状値	30%	3年後目標値	60%	6年後目標値	90%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災組織と行政が連携した事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	自助・共助による災害への備えの充実が図られます。。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

事業名	くらし防災対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-6-11	地域分権区分					
事業内容	御所見地区では地震災害等の非常事態時における停電に対して、地域市民の互助を促し、市民による防災を進めることの重要性の観点から地域の防災活動としての夜間の照明や防災井戸の汲み上げ等の初期対応の充実を要望しています。6地域の防災倉庫に発電機を設置して、非常事態での停電時に照明や井戸ポンプの電源を確保します。					
活動指標	発電機の設置箇所数(延べ設置箇所数)					
目標値	現状値	0箇所	3年後目標値	6箇所	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が設置場所を決めて、行政が取りまとめて実施する事業です。管理は、地域が担い手となります。整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	自助・共助による災害への備えの充実が図れます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	身近な福祉活動の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-7-12	地域分権区分					
事業内容	ボランティアセンターの設置と人材バンク登録を行い、地域ニーズへの対応を進めます。また、ボランティア・ポイント制など運営方法の企画・検討を行います。					
活動指標	福祉ボランティア登録者数(延べ)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	20人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が中心となりボランティアと協働した事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	福祉・医療ネットワークの構築に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	全員参加の地域活動促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-8-13	地域分権区分					
事業内容	各種メディアを活用し、全員参加による挨拶運動を推進します。また、住民へ各種行事やボランティアへの積極的な参加の促進を図ります。					
活動指標	地区内における挨拶運動の認知度(%)					
目標値	現状値	20%	3年後目標値	50%	6年後目標値	80%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が中心となり、ボランティアと協働した事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域の人材が活かされるコミュニティの形成が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	地域交流の場づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-34-05-9-14	地域分権区分					
事業内容	各種地域事業に携わるボランティアの育成と拡大を行います。また、商店街・直売所等を通じた店主・生産者との交流を促進します。					
活動指標	地域活動のボランティア登録者数(延べ)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	10人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアが主体となった事業推進を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	実施	→	→
(市域全体)						
事業の成果	人々がいきいきと活躍できる、世代を超えた交流が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	情報伝達手段の拡大推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-05-10-15	地域分権区分					
事業内容	ITツールを活用しての情報提供方法の充実を図ります。全戸配布の紙媒体で見る人に加え、WEB経由で見る人を増やします。HP、BLOG、Twitter、YouTube、Ustream等将来的に双方向のソーシャルメディアを目指します。					
活動指標	情報伝達のためのメディア数					
目標値	現状値	1	3年後目標値	2	6年後目標値	4
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア等による検討その他作業と財政面含めた行政からの支援による事業推進を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域における身近な情報提供が充実されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

事業名	三者連携の強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-45-06-11-16	地域分権区分					
事業内容	「ふれあい共育ネットワーク」の機能強化と、各種問題解決にあたる実践的活動の検討・実施を行います。					
活動指標	解決すべき個別案件検討数(延べ数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1件	6年後目標値	4件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	ふれあい共育ネットワークを主体とした事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	家庭・学校・地域の連携が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

事業名	四季の遊び・工作と食べ物作り教室事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-45-06-11-17	地域分権区分					
事業内容	お年寄りによる昔ながらの遊び・工作や、地域に伝わる今昔の食べ物作りを伝承します。					
活動指標	教室開催数(延べ数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	2教室	6年後目標値	5教室
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民主体による事業推進を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域での世代間交流が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター (連絡先) 0466-48-1002					

事業名	木障切り推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-46-07-12-18	地域分権区分					
事業内容	生垣、植木の剪定依頼の回覧等周知活動を行います。道路に、はみ出している枝の剪定を自治会からセンターに要望を行い、センターで是正指導を行います。					
活動指標	枝剪定の要望件数					
目標値	現状値	30件/年間	3年後目標値	6件/年間	6年後目標値	2件/年間
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、行政と協働して事業の進捗管理を実施するので、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	交通の支障の改善が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター (連絡先) 0466-48-1002					

事業名	バリアフリー推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-46-07-12-19	地域分権区分					
事業内容	自治会より道路の段差解消箇所を提示及び優先順位を決めてもらい、点検・改修を行います。					
活動指標	段差解消箇所数(延べ箇所数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	3箇所	6年後目標値	6箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が点検し優先順位を決めて、行政が改修していく事業です。基礎的な調査及び整備の優先順位付は、担い手となる地域が中心となります。整備関連については、公共が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	身近な場所でバリアフリーが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	きれいな生活環境の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-49-08-13-20	地域分権区分					
事業内容	田畑を含めた清掃活動や、不法投棄をされないための環境整備を促進します。 1 田んぼ・畑や沿道の整理・清掃の推進 2 ゴミゼロ運動の強化・推進					
活動指標	各種清掃活動(年度)					
目標値	現状値	4回	3年後目標値	8回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が中心となり市民主体の事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	不法投棄のないクリーンなまちが実現されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	人力と機械の目で不法投棄撲滅推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-13-21	地域分権区分					
事業内容	<p>ごみゼロ運動の延長としてクリーンアップ事業終了後の重点ポイントに機械の目による監視を行い、不法投棄をさせない環境づくりに取り組みます。</p> <p>1 センサーライトの設置 2 監視カメラの設置</p>					
活動指標	センサー, カメラ設置台数(延べ)					
目標値	現状値	4台	3年後目標値	8台	6年後目標値	12台
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア等による状況調査と行政が設置する事業推進となります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	不法投棄のないクリーンなまちの実現が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	景観保全の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-14-22	地域分権区分					
事業内容	アヤメの里の整備拡大(未来課題1と重複)と、各地域への美化ネット活動を展開します。					
活動指標	美化ネット活動団体数					
目標値	現状値	4団体	3年後目標値	6団体	6年後目標値	8団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアを中心とした事業推進を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	心安らぐ景観の整備と保全を進められます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	宮原中川あじさいロード整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-14-23	地域分権区分					
事業内容	宮原耕地基盤整備事業として、あじさいロードの延長・整備を進めます。					
活動指標	整備済み道路距離(m)					
目標値	現状値	100m	3年後目標値	300m	6年後目標値	600m
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	宮原耕地検討委員会を中心としたボランティアとの協働事業による推進を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	心安らぐ景観の整備と保全が進められます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	祭りを活かした世代間の交流の場づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-57-09-15-24	地域分権区分					
事業内容	御所見夏まつり実行委員会の組織構成見直しによる、世代間交流を促進します。また、地域イベントの参加者拡大による交流の場づくりを行います。					
活動指標	御所見夏まつりの参加者人数(年度)					
目標値	現状値	5,000人	3年後目標値	7,000人	6年後目標値	9,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民主体による事業推進を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域の祭礼等を通じた世代間交流の促進が進められます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	ファーマーズパーク構想推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
3-7-63-10-16-25	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	大型複合商業施設を設置し、観光農園、農業体験、ドックラン施設を併設した北部新拠点(ハブ)施設として整備の検討をします。					
活動指標	事業の進捗率(%)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と市民センターが中心となり、地域市民の声を聞きながら、連携・協働しながら実施するためその役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)	検討	→	→	→	→
(市域全体)	検討	→	→	→	→	→
事業の成果	市の各部門と連携しながら、事業が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	(仮称)綾瀬インター設置促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-11-17-26	地域分権区分					
事業内容	平成23年度に設立予定の(仮称)綾瀬インター設置に向けた協議会に対して事業の促進を求めています。					
活動指標	インター設置完了					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	0%	6年後目標値	70%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と市民センターが中心となり、設立予定の(仮称)綾瀬インター設置に向けた協議会に対して事業の促進を求めています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	混雑なく移動しやすい交通環境の整備が進められます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	商業環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-12-18-27	地域分権区分					
事業内容	買い物客が安全に安心して商店街に来られるよう歩道の整備(バリアフリー・拡幅)を関係各機関に要望し、魅力あるまちづくりを推進します。					
活動指標	歩道の整備進捗率					
目標値	現状値	0	3年後目標値	20%	6年後目標値	50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	商店街を中心に安全・安心な歩道整備を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	買い物客の安全・安心が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

事業名	誘客宣伝事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-12-18-28	地域分権区分					
事業内容	現在の商店街紹介ホームページをもとに商店街に限らず、地区内の店舗の情報も加えて拡大させます。意見箱をさらに活用し客の要望を集めて今後の活動に活かします。これらに連動させて地域内でのイベントやキャンペーンの実施を図ります。					
活動指標	ホームページ上の登録店数(延べ数)					
目標値	現状値	34店	3年後目標値	80店	6年後目標値	100店
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と商店街が協働し、地域市民の声を聞きながら実施するため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	情報提供を推進し、商店街をより知ってもらい誘客が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター			(連絡先) 0466-48-1002		

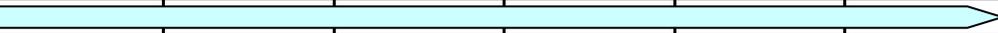
事業名	自主財源確保推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-19-29	地域分権区分					
事業内容	公共施設などの資源を使い、自主財源の確保に務めます。					
活動指標	自主財源の件数(のべ数)					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	3件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、行政と協働して事業の進捗管理を実施するので、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討・実施	→	→	→	→	→
事業の成果	使いたい、使いやすい施設とするための活用方策が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	公共施設有効活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-19-30	地域分権区分					
事業内容	市民の家の統廃合、新たな活用及びバリアフリー対応等を検討します。また、小学校の余裕教室を地域のニーズに合わせて活用することを検討します。					
活動指標	有効活用事業数(のべ件数)					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	2件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、行政と協働して事業の進捗管理を実施するので、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討・実施	→	→	→	→	→
事業の成果	使いたい、使いやすい施設とするための活用方策が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	地域に配慮した施設整備促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-20-31	地域分権区分					
事業内容	新規施設の建設時、また既存施設についても環境など地域に配慮した運営・維持管理の促進を図ります。					
活動指標	施設整備箇所数(延べ数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	1箇所	6年後目標値	2箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、行政と協働して事業の進捗管理を実施するので、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	環境など地域に配慮した施設整備が推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	地場資源を活かした地域活性化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-32	地域分権区分					
事業内容	宮原コミュニティ施設の有効活用と農業お手伝いボランティアの発掘を行います。					
活動指標	お手伝いボランティア数(延べ)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	30人	6年後目標値	60人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティア中心の事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	主産業である農業を活かした集客が実現されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	収穫祭イベント及びコンテスト事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-33	地域分権区分					
事業内容	食育, 地産地消, エコをキーワードにイベントやコンテストを実施します。					
活動指標	イベントの開催数(延べ数)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	3回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体を中心とした事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	主産業である農業を活かした集客が実現されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002

事業名	総合案内マップ作成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-34	地域分権区分					
事業内容	御所見地区内に残る里山の原風景や農畜産物など観光資源を発掘し, 観光振興を図り地域活性化を推進するため総合案内マップを作成します。					
活動指標	訪れる誘客数					
目標値	現状値	60,000人	3年後目標値	100,000人	6年後目標値	200,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議, まちづくり推進協議会, SFCが中心となり, 地域市民の声を聞きながら, 連携・協働しながら実施するためその役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	主産業である農業を活かした集客が実現されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部御所見市民センター					(連絡先) 0466-48-1002